

令和2年度事業報告書

公益財団法人 神奈川芸術文化財団

令和2年度事業報告及び附属明細書

- 公益財団法人神奈川芸術文化財団（以下「財団」という。）は、令和2年度財団経営方針に従い、神奈川県民ホール（以下「県民ホール」という。）、KAAT 神奈川芸術劇場（以下「芸術劇場」という。）、神奈川県立音楽堂（以下「音楽堂」という。）の3館の指定管理者として、多彩な文化事業や施設の管理運営業務を適切に実施した。また、県が企画立案する高齢者・障がい者等による芸術活動への支援を行う共生共創事業を主体的に実施するなど、県域の文化事業に積極的に対応した。
- 令和2年度年間を通じ、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府および神奈川県の方針に基づき、主催事業の中止、延期、及び内容変更等を行った。
- 一柳慧芸術総監督と白井晃芸術劇場芸術監督が主導・監修する「3館合同プロジェクト」においても、一部の内容が中止や内容の変更となった。その中で「オープンシアター2020」及び「一柳慧芸術総監督就任20周年記念プロジェクト」の2つのプロジェクトを実施し、計4事業／5演目（5公演）・16企画（19回）（入場者数1,156人）を実施し、各館の特徴を活かした企画で幅広い鑑賞機会を提供した。
- 芸術文化創造振興事業として、オペラ・バレエ・室内楽・演劇・ミュージカル・ダンス・美術など幅広いジャンルで45事業／46演目（154公演）・29企画（55回）・3展覧会（入場者数46,638人）を実施、芸術文化鑑賞普及事業として9事業／6演目（6公演）・22企画（32回）（入場者数1,692人）を実施した。人材育成事業として3事業／7企画（15回）を実施し、舞台芸術に関わる様々な専門人材の育成に取り組んだ（参加者数35人）。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部の有観客公演及び企画の代替、補完手段としてオンライン配信を導入した。
- 芸術文化に関する情報の収集提供として、情報誌「神奈川芸術プレス」を発行し、3館や県域の文化情報を紹介するとともに、ホームページ・SNSの運営を行った。
- 施設運営では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う神奈川県の方針に基づき、施設の閉館や利用制限等を実施したため、各施設において利用者には細やかな情報提供及び説明を行ったほか、施設利用に当たっては独自のガイドラインを業界団体作成のガイドラインを参照しつつ、専門家の意見を取り入れて作成し、利用者及び来館者に周知するとともに、施設内に必要な感染対策を講じ、安心安全な施設運営に努めた。
- 令和3年度から令和7年度までの次期（第4期）指定管理者の選定に関して、令和2年度の議会での議決等を経て、3施設の指定管理者に当財団が指定された。これを受け、提案内容を実現するために必要な運営準備や体制の整備を法人として行った。

【令和2年度に実施した自主事業※（統計）】

※自主事業＝主催・共催・提携事業（鑑賞普及事業・人材育成事業含む）

| 施設名 | 事業 | 演目（企画） | 公演（回） | 入場者数（人） |
|-------|----|--------|-------|---------|
| 県民ホール | 17 | 27 | 29 | 13,723 |
| 芸術劇場 | 25 | 46 | 177 | 29,090 |
| 音楽堂 | 15 | 40 | 56 | 5,552 |
| 合計 | 57 | 113 | 262 | 48,365 |

1 3館合同プロジェクト 公1

- 第3期指定管理提案書（平成28年度～32年度）に基づき、神奈川の文化力をシンボライズする3館合同事業として、「オープンシアター」および一柳慧氏の神奈川芸術文化財団芸術総監督就任20周年を記念するプロジェクトを実施した。
- 当初は「芸術監督プロジェクト」として、一柳慧、白井晃、両芸術監督が共同して作品を創作するプロジェクトの集大成として、ミヒャエル・エンデの傑作「モモ」を題材にした一柳慧作曲のオペラを、白井晃演出で再創造する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の実施は中止とした。
- 「オープンシアター」においても、横浜都心臨海部が1年の中で最も賑わう「横浜開港祭」の時期に合わせて、同地域に点在する3館を面的にとらえ、施設を街へと開く事業展開で県民に向けた芸術文化の普及啓発を行う予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止または日程や内容を変更して実施した。

【3館合同プロジェクト】※事業数および入場者数は以降の各施設芸術文化事業に計上

芸術監督プロジェクト（芸術文化創造振興事業） ※中止

| 開催日 | 会場 | 公演名 |
|---|-------------|--|
| 令和3年 3月9日（火） 11日（木） 13日（土） 14日（日） ※新型コロナウイルスの影響により中止 | 芸術劇場 ホール | 一柳慧芸術総監督就任20周年記念プロジェクト 芸術監督プロジェクト「モモ」 |

オープンシアター2020（芸術文化鑑賞普及事業）

| 開催日 | 会場 | 公演名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|--|---------------|---------------------|-------------|-------------|
| 令和2年 5月31日（日） ※新型コロナウイルスの影響により中止 | 県民ホール 複数施設 | 【県民ホールオープンシアター2020】 | — | — |

| 開催日 | 会場 | 公演名 | 入場者 (人) | 配信等 視聴者数 |
|---|-----------------|---|------------|-----------------------|
| WEB 配信 (配信期間) 令和2年 8月25日(火) ～9月30日(水) | 芸術劇場 (オンライン) | 【オープンシアター2020】 KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督 トーク 『SHIRAI's CAFE』(シライズ カフェ) Online スペシャル版 | — | 無料配信 視聴者数 4,519 |
| 令和3年 1月6日(水) | 音楽堂 複数施設 | 【オープンシアター2020 「音楽×建築×アートでお正月」】 ■ライブ版 ・ザ・ぷー新春ライブ ・ハンドパン・ライブ ・ライブペインティング ■配信版 ・邦楽囃子 楽器紹介「大太鼓」 ・邦楽囃子 楽器紹介「小鼓・締太鼓・大鼓・笛」 ・隈取のお化粧 ・春興獅子舞 ・邦楽囃子「素囃子」 ・楽器紹介「十七絃」 ・楽器紹介「箏」 ・千鳥の曲～箏と十七弦による「千鳥幻想」 ・箏とウードによる「さくらさくら」 | 59 | 無料配信 視聴者数 2,568 |

一柳慧芸術総監督就任20周年記念プロジェクト(芸術文化創造振興事業)

| 開催日 | 会場 | 公演名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|------------------|-------------------------|--|-------------|-------------|
| 令和3年 1月17日(日) | 県民ホール ギャラリー 第5展示室 | チェンバロと笙のための「音 幻」 「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監 督就任20周年記念 ※大山エンリコイサム展 夜光雲の関 連企画として実施 | 148 | — |
| 2月13日(土) | 県民ホール 大ホール | 「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監 督就任20周年記念 共鳴空間《レゾナント スペー ス》 | 460 | — |

| 開催日 | 会場 | 公演名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|---|-------------|---|-------------------------|-------------|
| 令和3年 3月9日 (火) 11日 (木) 13日 (土) 14日 (日) ※新型コロナウイルスの影響により中止 | 芸術劇場 ホール | 一柳慧芸術総監督就任 20 周年 記念プロジェクト 芸術監督プロジェクト「モ モ」 (再掲) | — | — |
| 令和3年 3月20日 (土祝) | 音楽堂 | 「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監 督就任 20 周年記念 「エクストリーム LOVE」 ■公演 ①Classical ②Traditional ③Experimental ■INTERMISSION CONTENTS ・エレクトロニクス卓球台 ・クロストーク ・譜面展示、写真展示 | 489 (①～③の 合計) | — |



「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監督就任 20 周年記念

共鳴空間《レゾナント スペース》

令和3年
2月13日 (土)
県民ホール 大ホール
撮影：青柳 聡



「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監督就任 20 周年記念
「エクストリーム LOVE」

令和3年
3月20日 (土祝)
音楽堂
撮影：青柳 聡

※なお、財団が主催する全ての自主事業は、神奈川文化プログラムの認証を受けて実施した。

2 県民ホール

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

- ・ 県民ホールが実施した芸術文化創造振興事業は、13事業／11演目（12公演）・4企画（6回）・2展覧会であり、入場者は12,525人であった。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月～8月が閉館となったため、閉館中の全ての主催・共催事業が中止となったほか、演奏家の渡航制限などの影響もありその後も事業内容の変更・中止等が発生した。
- ・ 再開後すぐの10月には、大規模・大人数での事業となる共同制作オペラ「トゥーランドット」の予定があったため、安全な上演に向けた感染症対策の検証と事前準備を行い、稽古開始から本番公演（神奈川、大分、山形）の終了まで細心の注意と厳重な対策のもと実施し、渡航制限による出演者変更等があったものの感染事例を出すことなく無事に3公演地での上演予定を完了することができた。ここで得た感染対策の知識や経験が、その後の「ファンタスティック・ガラコンサート」「東京バレエ団『M』」などの大ホール事業だけでなく、小ホール・ギャラリーの事業や貸館利用などの活動にも幅広く活かされている。
- ・ 3館合同プロジェクトである一柳慧芸術総監督就任20周年記念について、県民ホールでは1演目・1企画を実施した。大ホールの「共鳴空間《レゾナント スペース》」では、一柳慧のライフワークであるオーケストラ作品から、小編成、協奏曲、交響曲の代表作を取り上げ、戦後の音楽シーンを牽引し続ける一柳の創作の軌跡を辿る演奏会となった。
- ・ ギャラリーでは、ニューヨークを拠点に活動する気鋭の作家、大山エンリコイサムの個展「夜光雲」を開催した。平面、立体、サウンド、インスタレーションなど、大山にとって過去最大級の多彩な作品展示となった。また、インスタレーションと音楽のコラボレーション「チェンバロと笙による『音幻』」を一柳慧芸術総監督就任20周年記念として実施した。



神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ2020
グランドオペラ共同制作
ブッチーニ作曲 オペラ『トゥーランドット』
全3幕
令和2年10月17日（土）～18日（日）
大ホール
撮影：林喜代種

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業

(ホール) [5事業/5演目(6公演)・2企画(2回) 入場者数4,597人]

★は3館合同プロジェクト(再掲)

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) |
|------------------------------|-----------------|------|--|-------------|
| 令和2年 10月17日(土) ～18日(日) | 内容変更 (出演者変更) | 大ホール | 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2020 グランドオペラ共同制作 プッチーニ作曲 オペラ『トゥーランド ット』全3幕 ≪2公演≫ ※当初出演予定のアルベルト・ヴェロネージ(指 揮)が出演できなくなったため、代わって佐藤正浩 が出演した | 1,840 |
| 10月10日(土) | | 小ホール | 関連企画 未来に羽ばたくオペラ歌手たちによる 『トゥーランドット』コンサート ≪1企画≫ | 160 |
| 11月21日(土) | | 大ホール | 東京バレエ団『M』 | 901 |
| 12月12日(土) | | 小ホール | オルガン クリスマス コンサート～聖夜 に響く歓びの調べ | 150 |
| 12月29日(火) | 内容変更 (出演者変更) | 大ホール | ファンタスティック・ガラコンサート 2020 癒しのオペラ&バレエ ※当初出演予定の松尾葉子(指揮)が出演できな くなったため、代わって太田弦が出演した | 988 |
| 12月29日(火) | | 小ホール | 関連企画 子どものためのステージ見学+ワークシ ョップ付コンサート 「くるみ割り人形の 世界へようこそ」 ≪1企画≫ | 98 |
| 令和3年 2月13日(土) | 内容変更 (出演者変更) | 大ホール | 共鳴空間≪レゾナント スペース≫ 「Toshi 伝説」一柳慧芸術総監督就任20 周年記念 ★ ※当初出演予定のエリック・ヒューブナー(ピア ノ)が出演できなくなったため、代わって成田達輝 (ヴァイオリン)が出演した | 460 |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|-------------------|------|-----------------------|
| 令和2年 11月19日(木) | 小ホール | ロレンツォ・ギエルミ オルガン・リサイタル |
|-------------------|------|-----------------------|

芸術文化創造振興事業

(ギャラリー) [1事業/1企画(2回)・1展覧会 入場者数 3,635人]

★は3館合同プロジェクト(再掲)

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) |
|--|----------------|----------------|---|-------------|
| 令和2年 12月14日(月) ～ 令和3年 1月23日(土) | | ギャラリー 全室 | 大山エンリコイサム展 夜光雲 | 3,635 |
| 令和3年 1月17日(日) | | ギャラリー 第5展示室 | 関連企画 チェンバロと笙のための「音幻」 Toshi 伝説 一柳慧芸術総監督就任 20周年記念 ★ ≪1企画2回≫ | (148) |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------|--|--|
| 令和2年 8月26日(水) ～9月20日(日) | ギャラリー 全室 | 第56回神奈川県美術展 | | |
|-------------------------------|-------------|-------------|--|--|

※関連企画のうち、()の入場者数は各事業本体に含んでいるためカウントしない

【共催事業一覧】

(ホール) [6事業/6演目(6公演)・1企画(2回) 入場者数 3,533人]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) |
|-------------------------|-------------------|------|---|-------------|
| 令和2年 5月22日(金) | 日程変更 12月7日(月) | 小ホール | フェリス女学院 150周年記念 Ferris Concert Vol.71 フェリス・ 音楽の花束 音楽でつづる150年～ 第一夜 海外編～ | 113 |
| 6月12日(金) | 日程変更 11月26日(木) | | フェリス女学院 150周年記念 Ferris Concert Vol.70 フェリス・ 音楽の花束 音楽でつづる150年～ 第二夜 日本編～ | 101 |
| 9月12日(土) | | 小ホール | オペラ映画「トゥーランドット」特 別上映会 ≪1企画2回≫ | 199 |
| 12月18日(金)～ 12月19日(土) | 規模縮小 12月19日(土) | 大ホール | 松山バレエ団 「くるみ割り人形」全幕 ※12月18日(金)の公演を中止とし、1公演 に規模縮小した | 1,033 |
| 12月20日(日) | | 大ホール | 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民名曲シリーズ第9回 | 1,082 |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) |
|------------------|------------|------|--|---------|
| 令和3年 2月19日(金) | | 小ホール | 東京音楽大学 ACT Project 【シューベルティアード】誰もがシューベルトを好きになる。ー東京音楽大学の学生と小森輝彦とともにー | 127 |
| 3月20日(土祝) | | 大ホール | 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 県民名曲シリーズ第10回 | 878 |

中止した事業（演目・企画を含む）

| | | |
|------------------|------|--|
| 令和2年 4月25日(土) | 大ホール | 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民名曲シリーズ第8回 |
| 5月3日(日祝) | 大ホール | 横浜バレエフェスティバル 出演者オーディション〈ファイナル〉公開 |
| 6月22日(月) | 小ホール | 第30回「インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン 2020」横浜公演 |
| 6月27日(土) | 小ホール | 細川久恵オルガンリサイタル 音景ー響き合うかたちーオルガンと書の幻境 |
| 7月4日(土) | 小ホール | 横浜シティオペラコンサートシリーズ'20 「歌曲の花束」Vol.13 |
| 7月12日(日) | 小ホール | 横浜シティオペラコンサートシリーズ'20 「歌曲の花束」Vol.14 |
| 8月1日(土) | 大ホール | 横浜バレエフェスティバル 2020 |
| 9月19日(土) | 大ホール | キエフ・クラシック・バレエ「白鳥の湖」 |
| 10月31日(土) | 大ホール | モダン&バレエ 2020 |
| 11月3日(火祝) | 大ホール | 第69回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式 祝賀演奏 |
| 11月28日(土) | 大ホール | モスクワ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」 |
| 令和3年 1月17日(日) | 大ホール | 日本バレエ協会 関東支部 神奈川ブロック 第36回自主公演. Ballet Art KANAGAWA 2021「白鳥の湖」 |

（ギャラリー） [1事業／1展覧会 入場者数 760人]

| 開催日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) |
|-------------------------------|------------|-------------|-----------|---------|
| 令和3年 2月23日(火祝) ～3月7日(日) | | ギャラリー 全室 | META 2021 | 760 |

中止した事業（演目・企画を含む）

| | | | |
|------------------------------|-----------------------|--------|---------|
| 令和2年 5月27日(水) ～6月6日(土) | ギャラリー 第2～ 第5展示室 | 神奈川・静岡 | 現代工芸美術展 |
|------------------------------|-----------------------|--------|---------|

| | | |
|---------------------------------|-------------|--------------------|
| 令和2年 11月12日(木) ～11月28日(土) | ギャラリー 全室 | ヨコハマ・パトリエンナーレ 2020 |
|---------------------------------|-------------|--------------------|

イ 芸術文化鑑賞普及事業

- ・ 県民ホールが実施した芸術文化鑑賞普及事業は、2事業／5演目（5公演）・2企画（2回）であり、入場者数は1,166人であった。
- ・ 鑑賞普及事業の中核となる「オープンシアター」や県域での巡回公演「ヘンゼルとグレーテル」は前述のように新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、再開した年度後半では「オルガン・プロムナード・コンサート」等を実施した。感染症対策のため客席数を減じての公演となったが、例年よりもアンケートの回収数が多いなど反響が大きく、実演での音楽鑑賞の機会を熱望する県民ニーズを実感できた。

芸術文化鑑賞普及事業

[2事業／5演目（5公演）・2企画（2回） 入場者数1,166人]

★は3館合同プロジェクト（再掲）

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) |
|--|-------------------|------|-------------------------------------|-------------|
| オルガン・プロムナード・コンサート ※規模縮小（全9公演の予定を5公演に規模縮小し、1公演を日程変更した） | | | | |
| 令和2年 9月25日(金) | 日程変更 11月19日(木) | 小ホール | オルガン・プロムナード・コンサート vol. 383 | 157 |
| 10月30日(金) | | | オルガン・プロムナード・コンサート スペシャル vol. 384 | 117 |
| 令和3年 1月22日(金) | | | オルガン・プロムナード・コンサート vol. 385 | 108 |
| 2月26日(金) | | | オルガン・プロムナード・コンサート vol. 386 | 168 |
| 3月26日(金) | | | オルガン・プロムナード・コンサート スペシャル vol. 387 | 208 |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) |
|-------------------------------------|------------|------|--|---------|
| 舞台芸術講座 ※規模縮小(全3企画の予定を2企画に規模縮小した) | | | | |
| 令和2年 9月26日(土) | | 小ホール | 第107回舞台芸術講座 青島広志のたのしい名作オペラ講座 オペラ『トゥーランドット』の魅力 《1企画》 | 207 |
| 令和3年 3月27日(土) | | | 第108回舞台芸術講座 チェンバロの魅力 Ⅷ Mélanger ～ 混ぜる 《1企画》 | 201 |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|----------------------|----------------|---|
| 令和2年 4月17日(金) | 小ホール | 第106回舞台芸術講座 オルガン 「フーガの技法」～謎と魅力～第3回 オルガン&チェンバロ 聴き比べ～ |
| 4月24日(金) | 小ホール | オルガン・プロムナード・コンサート vol.379 |
| 5月27日(水) ～6月6日(土) | ギャラリー 第1展示室 | オープンシアター2020 對木裕里展「ぐるぐる」 |
| 5月31日(日) | 大ホール | オープンシアター2020 音楽でめぐる世界の旅 ガラコンサート ★ |
| 5月31日(日) | ギャラリー 第1展示室 | 関連企画 ワークショップ「だんごの情景」 |
| 5月31日(日) | 小ホール | オープンシアター2020 音楽のおくりもの オルガンとカウンターテナーのハーモニー ★ |
| 6月26日(金) | 小ホール | オルガン・プロムナード・コンサート vol.380 |
| 7月17日(金) | 小ホール | オルガン・プロムナード・コンサート vol.381 |
| 8月10日(月祝) | 海老名市文化 会館 | みんなで楽しむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」 |
| 8月19日(水) | 小ホール | みんなで楽しむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」 |
| 8月28日(金) | 小ホール | オルガン・プロムナード・コンサート vol.382 |

ウ 人材育成事業

- ・ 県民ホールが実施した人材育成事業は、2事業/3企画(4回)であり、参加者数は32人であった。
- ・ 人材育成事業も新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる企画があったが、アーティスト養成の分野では「トゥーランドット」のアンダースタディを経験した若手歌手がその後の民間オペラ公演で主役級に抜擢されるなど、大規模上演の場を持つホールとしての役割を果たすことができた。

- ・ 大学連携では、演奏会を企画し実施するというプロジェクトを音楽大学と協働し、感染症対策のもといかに演奏会を実現するかという非常に実際的なテーマに向かい合うこととなり、将来、演奏家や制作者を目指す学生に貴重な体験の場を提供することができた。

人材育成事業 [2事業 / 3企画 (4回) 参加者数 32人]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 企画名 | 参加者数(人) |
|---|------------|--|---------|
| 人材育成事業 ※規模縮小 (当初予定の内容を一部中止し、規模縮小した) | | | |
| プロフェッショナルアーティスト養成事業 << 1企画 >> | | | |
| 令和2年 7月30日(木) 9月8日(火) ～10月18日(日) | | (新宿村スタジオ、かながわアートホール、サルビアホール、県民ホール) <オペラ歌手養成プログラム> プッチーニ作曲 オペラ『トゥーランドット』 アンダースタディ | 1 |
| 10月10日(土) | | (小ホール) <オペラ歌手養成プログラム> 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ 2020 オペラ「トゥーランドット」関連企画 未来に羽ばたくオペラ歌手たちによる『トゥーランドット』コンサート | 1 |
| 劇場運営マネジメントプロフェッショナル人材養成講座 << 1企画 >> | | | |
| 令和3年 3月23日(火) | | (大ホールロビー) シリーズ【これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み】 第13回「見えない世界を歩く」白杖体験 | 20 |
| 大学連携事業 | | | |
| 2月19日(金) | | (小ホール) <公演制作プロフェッショナル人材養成プログラム> 東京音楽大学 ACT Project 【シュューベルティアーデ】誰もがシュューベルトを好きになる。ー東京音楽大学の学生と小森輝彦とともにー << 1企画 >> | 10 |

中止した事業 (演目・企画を含む)

| | | | |
|----------------|-------------|--|--|
| 令和2年 9月～10月 | 劇場体験インターン事業 | | |
|----------------|-------------|--|--|

(2) 施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 令和2年度の利用率は、大ホール 23.9%、小ホール 40.5%、大会議室 40.9%、ギャラリー 34.0%であった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月～8月まで閉館、2度目の「緊急事態宣言」発出により1月8日～3月21日まで原則休館となったため、多くの催し物が中止又は延期された。それにより年間利用率を大幅に下げることとなった。なお、閉館日を利用可能日数から除外した場合の利用率は、大ホール 35.3%、小ホール 60.3%、大会議室 61.0%、ギャラリー 52.2%であった。
- ・ 入場者数は、74,437人で、年度当初見込み 328,485人に対して大幅減、利用料収入は72,828千円、年度当初見込み 144,077千円の約5割減となった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、劇場ガイドラインの作成を行ったほか、館内の消毒、来館者の検温・手指消毒への協力、飛沫対策のためのビニールカーテン・パーテーションの設置、スタッフのマスク着用の徹底を行った。利用手続きについては、来館によらない方法を併用し、利用者、来館者の感染防止に取り組んだ。
- ・ 老朽化による設備の障害発生頻度が高まっている。今後施設を安全且つ安定して運営していくために、施設・設備の両面にわたる老朽化対策を早急に進め、長期修繕計画を取りまとめ着実に実施していく必要がある。
- ・ 運営面においては、利用者ニーズに応え、多様化する催し物の特性に合わせて利用時間や南口玄関の開扉時間を柔軟に運用するなど継続して利用者サービスの向上に努めた。
- ・ 舞台技術の専門知識をもった舞台技術担当課長を配置し、舞台運営における安全性を強化し、今後の設備更新計画の策定にも取り組んだ。
- ・ 会場案内においては、子どもから高齢者、障がいをもつ方々など様々な来場者にきめ細やかな対応を行い、高齢者や足の不自由な方に対しての業務用エレベータによる案内や大ホール主共催公演での3階席へのエレベータの直通運転を行い、また南口玄関ホール内側扉の自動ドア化による車椅子利用者のアクセス改善など、お客様から一定の評価を得た。
- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた3館共通の多言語対応及び、インクルーシブの視点をふまえ利用者の利便性の向上としてホームページの更新を行った。

イ 県民ホールの施設を活用する事業 収2

- ・ 公益目的の利用が見込まれない場合は、大・小ホール、会議室の機能を活かした各種大会、講演会、会議等の利用を促し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・ 自動車来館者のための駐車場の管理運営業務を行った。障がい者対応として、引き続き来館の際の事前予約を実施し、サービスの向上を図った。

◆ 主要施設別利用状況

※その他施設...小会議室、リハーサル室等

| | | 大ホール | 小ホール | 大会議室 | ギャラリー | その他施設 |
|--------------------|------|-------------|---------|--------|-------------|--------|
| 年間日数 | | 365日 | 365日 | 365日 | | |
| 休館日数 | | 48日 | 48日 | 49日 | | |
| (うち臨時休館日数) ※1 | | (42日) | (42日) | (42日) | | |
| 保守点検日数 | | 20日 | 13日 | 3日 | | |
| 利用可能日数 A | | 297日 | 304日 | 313日 | 延べ室数 1,450室 | |
| 閉館日数を除外した利用可能日数 A' | | 201日 | 204日 | 210日 | 延べ室数 945室 | |
| 利用日数 | 主催事業 | 24日 | 45日 | 14日 | 延べ室数 215室 | |
| | 共催事業 | 4日 | 4日 | 0日 | 延べ室数 70室 | |
| | 一般利用 | 43日 | 74日 | 114日 | 延べ室数 208室 | |
| | 計 B | 71日 | 123日 | 128日 | 493室 | |
| 空き日 A-B | | 226日 | 181日 | 185日 | 957室 | |
| (うち閉館日数) ※2 | | (96日) | (100日) | (103日) | (505室) | |
| 利用率 B/A | | 23.9% | 40.5% | 40.9% | 34.0% | |
| 閉館日数を除外した利用率 B/A' | | 35.3% | 60.3% | 61.0% | 52.2% | |
| 入場者数 | | 40,651人 | 10,391人 | 7,342人 | 13,148人 | 2,905人 |
| 合計入場者数 | | 74,437人 | | | | |
| 利用料金収入 | | 72,828,087円 | | | | |

※1 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、条例に基づく臨時休館の申請を行い、休館した日数（5月2日から8月31日の間の土曜日、日曜日及び祝日）

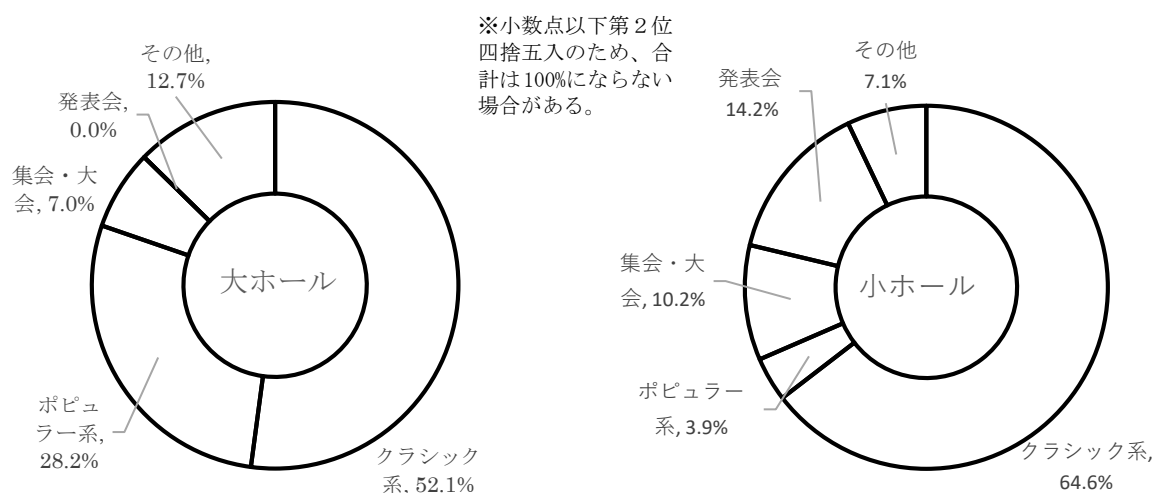
※2 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月7日～8月31日の間で事務室は業務を行ったが、施設の貸出を行わなかった日数（閉館日数は参考値として扱うため、利用対象外日数（休館日、保守点検日）には含めない）

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

| 取組 | 内容 |
|-------------------------------|--|
| 「神奈川県民ホールのオルガン」動画の配信 | 文化芸術活動の自粛が求められ、ステイホームが続いている期間に、音楽ファンに楽しんでもらえるよう、当館オルガンアドヴァイザーの荻野由美子氏によるパイプオルガンのデモンストレーション映像を動画配信した。 配信期間：令和2年5月27日（水）～8月31日（月） （視聴回数：1,540回） |
| 新型コロナウイルス感染症防止対策における開館準備コンサート | 感染防止対策の実地検証を目的として、関係者のみを対象にテストコンサートを実施した。内容は主催事業のオルガン・プロムナードコンサートの構成を準用した。 実施日：令和2年8月19日（水） 場所：小ホール 参加者数：43名 |

◆ジャンル別利用状況



◆令和2年度に行った神奈川県施工による主な施設設備修繕等

- 本館大ホール舞台照明設備調光操作卓更新（各所営繕との併合執行）
 概要：調光操作卓の更新及び調光盤の一部機器の交換
 契約金額：69,850,000円
- 地階冷水ポンプ電源盤改修
 概要：冷水ポンプ電源盤の交換
 契約金額：2,420,000円
- 天井裏キャットウォーク修繕
 概要：大ホール天井裏のキャットウォークに安全対策として鋼板を設置
 契約金額：2,167,000円

◆令和2年度に県と協議の上行った財団施工による主な施設改修工事等

- 県民ホール1階正面内側自動ドア新設工事
 概要：1階正面の内側に両開き自動ドアを新設
 契約金額：3,597,000円
- 県民ホール無線機購入
 概要：電波のデジタル化により使用できなくなる無線機の更新
 契約金額：2,964,500円

3 芸術劇場

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

- ・ 芸術劇場が実施した芸術文化創造振興事業は、21 事業／20 演目（123 公演）・18 企画（40 回）・1 展覧会であり、入場者数は 29,087 人であった（国内各地で開催する企画制作事業を除くと 26,846 人）。また一部の事業ではオンライン配信を実施した。
- ・ 令和 2 年度は、白井晃芸術監督の任期最終年度であり、また開館 10 周年を迎える節目の年として、バラエティに富んだ作品をラインアップしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、4 月から 8 月までの事業はすべて延期もしくは中止となった。しかし、9 月に劇場を再開して以降、感染対策をおこない情勢に対応しながら、延期演目の開催を含め、プログラムの実現、多様な表現の発信に努めた。
- ・ 白井晃芸術監督の演出作品としては、9 月の再開第一作として「音楽劇 銀河鉄道の夜 2020」を上演した。演劇、音楽、ダンス、美術の融合した舞台芸術の悦びに満ちた作品となった。また、アイルランドの戯曲家エンダ・ウォルシュの、現代社会に対する批評性に満ちた「アーリントン」を上演した。（元来予定されていた 4 月から 1 月に延期しての上演となった。）
- ・ 任期を通じて白井晃芸術監督が意図してきた、次代を担う若手中堅の演出家振付家に創作上演の機会をつくり育成していく取り組みの集大成として、谷賢一、森山開次、杉原邦生がホールでの上演に取り組み、それぞれにホールの大空間に持ち味を活かして挑んで大きな成果を上げた。また、小野寺修二、劇団地点（三浦基）、多田淳之介も、スタジオにおいて、それぞれ充実した作品を創作上演した。
- ・ 次期芸術監督長塚圭史は、高い評判を得た「セールスマンの死」の再演をおこない、次代へのバトンタッチを印象づけた。
- ・ 世田谷パブリックシアターと「子午線の祀り」を共同製作し、公共劇場間の交流・協働に成果を上げた。
- ・ 「KAAT EXHIBITION」では、新進アーティスト富安由真により、劇場空間ならではの自在な空間造形により独特な世界を作り出し、多くの観客を動員した。



KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース
音楽劇「銀河鉄道の夜 2020」（演出：白井晃）
令和 2 年 9 月 20 日（日）～10 月 4 日（日）
ホール
撮影：中村彰

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業

[13 事業／11 演目 (89 公演) ・ 4 企画 (4 回) ・ 1 展覧会 入場者数 23,074 人

配信等視聴者数 5,947]

★は3館合同プロジェクト(再掲) ◆はKAAT DANCE SERIES 2020

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等 視聴者数 |
|-------------------------------|---|-------|---|---------|-----------------------|
| 令和2年 4月11日(土) ～5月3日(日祝) | 日程変更 令和3年 1月16日(土) ～31日(日) | 大スタジオ | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「アーリントン [ラブ・ストーリー]」 《12 公演》 | 1,136 | — |
| 4月18日(土) ～19日(日) | 日程変更 令和3年 3月20日(土祝) ～21日(日) | 中スタジオ | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「メトロポリス伴奏付上映会 ver. 2021」 《3 公演》 | 318 | — |
| 6月1日(月) ～7月5日(日) | 日程変更 令和3年 1月14日(木) ～31日(日) | 中スタジオ | KAAT EXHIBITION 2020 「富安由真展 漂泊する幻影」 《1 展覧会》 | 3,831 | — |
| 6月3日(水) ～24日(水) | 内容変更 (WEB 配信) (配信期間) 6月27日(土) ～28日(日) | オンライン | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「未練の幽霊と怪物」の上演の幽霊 《1 企画》 ※「未練の幽霊と怪物」(大スタジオ)本公演は中止とし、「『未練の幽霊と怪物』の上演の幽霊」をオンライン配信した(1 企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 4,820 |
| 9月20日(日) ～10月4日(日) | | ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 音楽劇「銀河鉄道の夜 2020」 《10 公演・1 企画》 ※10月4日(日)の内容をライブ配信および後日オンライン配信した(配信期間10月4日(日)～7日(水)) (1 企画) | 3,647 | 有料配信 視聴者数 694 |
| 10月1日(木) ～11日(日) | | 大スタジオ | KAAT×地点 共同制作 第10弾 「君の庭」 《10 公演・1 企画》 ※併せてオンライン版を配信した(配信期間10月1日(木)～18日(日)) (1 企画) | 654 | 有料配信 視聴者数 149 |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|---------------------------------|----------------------------|-------|---|-------------|---------------------|
| 令和2年 10月23日(金) ～11月3日(火祝) | | ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「人類史」 ≪10公演≫ | 3,313 | — |
| 11月11日(水) ～15日(日) | | ホール | 「星の王子さま—サン＝テグジュペリからの手紙—」 ◆ ≪5公演≫ | 2,737 | — |
| 11月21日(土) ～29日(日) | 日程変更 12月3日(木) ～6日(日) | 中スタジオ | 「Knife」 ◆ ≪6公演≫ ※大スタジオから中スタジオへ会場を変更した | 394 | — |
| 11月28日(土) ～12月13日(日) | | ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「オレステスとピュラデス」 ≪14公演・1企画≫ ※公演後、オンライン版を配信した(配信期間 12月28日(月)～2021年1月3日(日)) (1企画) | 2,952 | 有料配信 視聴者数 284 |
| 12月12日(土) ～20日(日) | | 大スタジオ | KAAT×東京デスロック 「外地の三人姉妹」 ≪8公演≫ | 880 | — |
| 令和3年 1月8日(金) ～12日(火) | | ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「セールスマンの死」 ≪5公演≫ | 1,445 | — |
| 2月21日(日) ～27日(土) | | ホール | 「子午線の祀り」 ≪6公演≫ | 1,767 | — |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|------------------------------|-------------------------|---|
| 令和2年 4月25日(土) ～29日(水祝) | 中スタジオ | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース リーディング公演「ポルノグラフィ」 |
| 令和3年 1月 | 大スタジオ 中スタジオ アトリウム | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「コーカサスの白墨の輪」 |
| 3月9日(火) ～14日(日) | ホール | 神奈川芸術文化財団芸術監督プロジェクト オペラ「モモ」 全3幕 (再掲) ★ |

国際芸術交流創造事業 [1事業／4演目(12公演)・3企画(3回) 入場者数1,261人
配信等視聴者数1,528]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等 視聴者数 |
|---|------------|-------|---|---------|-----------------------|
| 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2020 (TPAM 2020) TPAM ディレクション | | | | | |
| 令和3年 2月9日(火) ～14日(日) | | 大スタジオ | DULL-COLORED POP「福島三部作」 第一部『1961年：夜に昇る太陽』 第二部『1986年：メビウスの輪』 第三部『2011年：語られたがる言葉たち』 ≪3演目9公演・3企画3回≫ ※2月9日(火)～11日(木祝)の3公演は無観客上演とし、内容をライブ配信およびオンライン配信した(配信期間2月9日(火)～11日(木・祝)(ライブ配信)、2月10日(水)～12日(金)(録画配信))(3企画3回) | 1,093 | 有料配信 視聴者数 1,528 |
| 2月9日(火) ～11日(木祝) | | 中スタジオ | アイサ・ホクソン「Manila Zoo (ワーク・イン・パンデミック)」 ≪3公演≫ | 168 | — |

企画制作事業 [1事業／2演目(6公演) 入場者数2,241人]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等 視聴者数 |
|---|------------|--|---|----------------------|-------------|
| 令和2年 ①11月21日(土) ②12月5日(土) ～6日(日) ③12月12日(土) | | ①まつもと市民芸術館 主ホール ②京都芸術劇場 春秋座 ③兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール | 「星の王子さまーサン＝テグジュペリからの手紙ー」 ≪5公演≫ | ①517 ②613 ③712 | — |
| 令和3年 1月30日(土) | | まつもと市民芸術館 主ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「セールスマンの死」 ≪1公演≫ | 399 | — |

中止した事業（演目・企画を含む）

| | | |
|---|--|----------------------------------|
| 令和2年 ① 6月 27日（土） ～28（日） ② 7月 1日（水） ③ 7月 4日（土） ～5日（日） | ①穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール ②りゅーとぴあ 新潟市民芸術文 化会館 劇場 ③兵庫県立芸術文化センター 阪 急 中ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「未練の幽霊と怪物」 |
| ① 7月 25日（土） ～26日（日） ② 8月 2日（日） ③ 8月 5日（水） ～6日（木） ④ 8月 8日（土） ～9日（日） ⑤ 8月 26日（水） ～27日（木） ⑥ 8月 30日（日） | ①北九州芸術劇場 小劇場 ②滋賀県立芸術劇場びわ湖ホー ル 中ホール舞台上舞台 ③熊本県立劇場 演劇ホール 特 設ステージ ④久留米シティプラザ 久留米 座 ⑤穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース ⑥神戸文化ホール 大ホール舞 台上 | 「二分間の冒険」 |
| 令和3年 ① 1月 16日（土） ② 1月 21日（木） | ①厚木市文化会館 大ホール ②岩手県民会館 大ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース 「セールスマンの死」 |

【提携事業一覧】

提携公演 [3事業 / 3演目 (16公演) ・ 1企画 (1回) 入場者数 2,402人 配信等視聴者数 263]

| 当初開催日予定日 | 当初予定から の変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|--|----------------|-------|---|-------------|---------------------|
| 令和2年 9月 9日（水） ～13日（日） | | 大スタジオ | ロロ いつ高シリーズ vol. 8 「心置き なく屋上で」 《 8公演・1企画 》 ※9月12日（土）の内容をライブ配信し た（1企画） | 670 | 有料配信 視聴者数 263 |
| 9月 24日（木） ～27日（日） | | 大スタジオ | Q / 市原佐都子 「バッコスの信女ーホルスタイ ンの雌」 《 4公演 》 | 686 | — |
| 令和3年 3月 27日（土） ～31日（水） ※公演は令和3年4月11日 （日）まで実施 | | ホール | シンフォニー音楽劇 「蜜蜂と遠雷」 ～ ひかりを聴 け～ 《 4公演 》 | 1,046 | — |

中止した事業（演目・企画を含む）

| | | |
|-----------------------------|-------|---|
| 令和2年 5月 8日（金） ～10日（日） | 大スタジオ | 「仕立て屋のサーカス “ Circo de Sastre ” 」 横浜公演 |
| 5月 14日（木） ～17日（日） | 大スタジオ | TAK in KAAT (神奈川県演劇連盟プロデュース公演) 虹の素 10周年公演「夜明け」 |

【共催事業一覧】

共催公演 [2事業 / 3企画 (4回) 入場者数 80人 配信等視聴者数 604]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等視聴者数 |
|--------------------------------|------------|-------|---|----------|---------------------|
| 令和2年 9月21日 (月祝) | | 大スタジオ | 第64回岸田國土戯曲賞授賞式 《1企画》 | 80 | — |
| 令和3年 3月20日 (土祝) ～21日 (日) | | 大スタジオ | マグフェス'21 かながわ短編演劇アワード2021 演劇コンペティション / 戯曲コンペティション 《1企画2回》 ※無観客上演とし、内容をライブ配信した (1企画2回) | 0 | 無料配信 視聴者数 330 |
| 3月28日 (日) ～ | | オンライン | 共生共創事業 かながわシニア創作創造プロジェクト 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」 オンラインイベント (ダンス動画発表&アフタートーク) 《0事業・1企画》 ※内容をライブ配信および後日オンライン配信した (配信期間未定) (1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 274 |

【受託事業等一覧】

神奈川芸術劇場 地域・国際連携事業

[1事業 / 7企画 (28回) 入場者数 29人 配信等視聴者数 10,611]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等視聴者数 |
|---|------------|-----------------------|--|----------|---------------------|
| 共生共創事業 ※当初予定の内容を一部規模縮小し、一部の内容をオンライン配信した 主催：神奈川県 企画製作：芸術劇場 / 公益財団法人神奈川芸術文化財団 | | | | | |
| かながわシニア創作創造プロジェクト 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」《1企画》 | | | | | |
| 令和2年 8月22日 (土) | | 横須賀市立 青少年会館 ホール | 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」説明会 | 12 | — |
| 令和3年 2月25日 (木) ～ | | オンライン | 令和2年度公演「こんな11月3日 観たことない!」宮沢賢治『雨ニ モ負ケズ』より ※内容をオンライン配信した (配信期間未定) | 0 | 無料配信 視聴者数 633 |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等視聴者数 |
|--|------------|-----------------|--|---------|------------------------------|
| かながわシニア創作創造プロジェクト 小田原シニア劇団「チリアクオールディーズ」 ≪ 1 企画 ≫ | | | | | |
| 令和2年 9月16日(水) | | 小田原市民会館 小ホール | 小田原シニア劇団「チリアクオールディーズ」説明会 ≪ 2 回 ≫ | 17 | — |
| 令和3年 3月24日(水)～ | | オンライン | 令和2年度公演 連続短編集『明日にしよう』 第1部「アイドルになりたい」 第2部「ともだちになりたい」 第3部「お金持ちになりたい」 ≪ 3 回 ≫ ※内容をオンライン配信した(配信期間未定) | 0 | 無料配信 視聴者数 514 |
| かながわシニア創作創造プロジェクト 綾瀬シニア劇団 ≪ 1 企画 ≫ | | | | | |
| 令和3年 3月7日(日)～ | | オンライン | 無観客オンライン公演 『道成寺～サワリタイ サワレナイ～』 ※内容をライブ配信および後日WEB配信した(配信期間未定) | 0 | 無料配信 視聴者数 1,761 |
| かながわシニア創作創造プロジェクト 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」 ≪ 1 企画 ≫ | | | | | |
| 令和2年 9月4日(金) 10日(木) 17日(木) 10月15日(木) 22日(木) 11月5日(木) 26日(木) 12月3日(木) 10日(木) 令和3年 1月21日(木) 3月28日(日) | | オンライン | オンラインダンスレッスン ≪ 11 回 ≫ ※内容をオンライン配信した(配信期間未定) | 0 | 無料配信 事前申込制 視聴者数 257 |
| 令和3年 3月28日(日)～ | | オンライン | 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」 オンラインイベント(ダンス動画発表&アフタートーク) (再掲) ※内容をライブ配信および後日オンライン配信した(配信期間未定) | 0 | (再掲) |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等 視聴者数 |
|---|------------|-------|---|---------|--|
| 令和3年 3月28日(日)～ | | オンライン | チャレンジ・オブ・ザ・シルバー映像作品 ①「TRACE」 ②「Figures in the shadow, Figures in the light」 《2回》 ※内容をオンライン配信した(配信期間未定) | 0 | 無料配信 視聴者数 ①321 ②264 |
| (その他の企画) | | | | | |
| 令和3年 2月7日(日) 14日(日) 【中止】21日(日) 28日(日) | | オンライン | 『電撃障がい者創作創造プロジェクト』《1企画3回》 ※内容をライブ配信および後日オンライン配信した(配信期間未定)(1企画3回) ※2月21日は諸事情により急遽配信中止となった | 0 | 無料配信 視聴者数 2,604 |
| ①3月5日(金)～ ②3月12日(金)～ ③3月19日(金)～ | | オンライン | 神奈川県あそび歌プロジェクト「世界の歌とあそぼう」 ①第1弾 ラテンアメリカのあそび歌『ペリキト』 ②第2弾 よしお兄さんとおどろう!ラテンアメリカのあそび歌『ペリキト』 ③第3弾 韓国・朝鮮のあそび歌『チンドアリラン』 《1企画3回》 ※①～③内容をオンライン配信した(配信期間未定)(1企画3回) | 0 | 無料配信 視聴者数 ①1,322 ②473 ③230 |
| 3月14日(日)～ | | オンライン | リーディングシネマ「ちいさなちいさな王様」《1企画》 ※内容をオンライン配信した(配信期間未定)(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 2,232 |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|---------------------------|-----|-------------------------------------|
| 令和2年 9月3日(木) ～6日(日) | ホール | 世界文化交流プロジェクト 鼓童×ロベール・ルパージュ<NOVA> |
|---------------------------|-----|-------------------------------------|

イ 芸術文化鑑賞普及事業

- ・ 芸術劇場が実施した芸術文化鑑賞普及事業は、3事業/3企画(3回)であり、すべてオンライン配信により実施したため、入場者はいなかった。
- ・ 鑑賞普及事業として、前年度に制作・上演した山本卓卓演出による「二分間の冒険」の再演および全国ツアー、また松井周作演出による新作「さいごのひとつ前」の上演を予定して

いたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、劇場における上演は、取り止めに余儀なくされた。「二分間の冒険」については、初演時のコンテンツを活かした映像配信に内容を変更し実施した。

芸術文化鑑賞普及事業 [3事業/3企画(3回) 入場者数0人 配信等視聴者数6,669]

★は3館合同プロジェクト(再掲) ●はKAATキッズ・プログラム2020公演

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|-----------------------------|--|-------|--|-------------|---|
| 令和2年 5月30日(土) ～31日(日) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 8月25日(火) ～9月30日(水) | オンライン | オープンシアター2020 KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク 『SHIRAI's CAFE』(シライズカフェ) Online スペシャル版 ★ <<1企画>> ※「オープンシアター」(複数施設)は中止とし、当初予定のプログラム『SHIRAI's CAFE』をオンライン配信した(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 4,519 |
| 7月17日(金) ～21日(火) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 8月24日(月) ～9月30日(水) | オンライン | 「二分間の冒険」ダイジェスト映像 + クイズ「ダレカハドコダ」 ● <<1企画>> ※「二分間の冒険」(大スタジオ)本公演は中止とし、令和元年度初演に基づいたダイジェスト動画及びクイズ動画をオンライン配信した(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 ダイジェスト映像: 1,492 クイズ: 580 |
| (年4回実施) | 規模縮小 (WEB配信) (配信期間) 令和3年 3月21日(日) | オンライン | KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク 『SHIRAI's CAFE』(シライズカフェ) Final <<1企画>> ※全4回の予定を1回に縮小し、内容をオンライン配信した(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 78 |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|-----------------------------|-------|---|
| 令和2年 7月18日(土) ～20日(月) | 大スタジオ | 「二分間の冒険」関連企画 「夏休み・スペシャルバックステージツアー」 ● |
| 8月16日(日) ～23日(日) | 大スタジオ | 「さいごの1つ前」 ● |

地域等連携事業 ※中止

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|------------------|-----------------|--|
| 令和3年 1月16日(土) | 厚木市文化会館 大ホール | KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「セールスマンの死」 厚木公演(再掲) |
|------------------|-----------------|--|

ウ 人材育成事業

- ・ 芸術劇場が実施した人材育成事業は、1事業／4企画（11回）であり、参加者数は3人であった。また一部の事業ではオンライン配信を実施した。
- ・ コロナ禍の影響により、事業の内容や規模の変更を強いられたが、その状況下において可能な手法により、「人をつくる」創造型劇場・公立文化施設としての役割を担うべく、アーティスト、舞台技術スタッフ、舞台芸術を志す大学生など、舞台芸術に関わる多様なジャンルの人材に、学びと気づきの機会を提供した。
- ・ 前年度までおこなった「音で観るダンスのワークインプロGRESS」に続いて、舞台芸術鑑賞に関わる情報保障に取り組むべく、「視覚言語がつくる演劇のことば」と題した新たな取り組みを開始した。
- ・ 舞台技術講座においては舞台技術者がインクルーシブの視点を共有するための企画を開催した。

人材育成事業 [1事業／4企画（11回） 参加者数3人 配信等視聴者数920]

| 開催日 | 当初予定からの変更等 | 企画名 | 参加者数 (人) | 配信等視聴者数 |
|---|---|--|-------------|--|
| 人材育成事業 | | | | |
| 令和2年 ①8月29日(土) ②9月27日(日) ③11月25日(水) 令和3年 ④3月21日(日) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) ①8月29日(土) ②9月27日(日) ③11月25日(水) ④令和3年 3月21日(日)～ | (オンライン) 視覚言語がつくる演劇のことば ①ラボ1 ②ラボ2 ③ラボ3 ④新作短編作品『夢の男』上演&トーク <<4回>> ※内容を①～③はライブ配信、④はライブ配信および後日オンライン配信した(1企画4回) | 0 | 全て無料配信 事前申込制 視聴者数 ①89 ②55 ③69 ④312 |
| 令和3年 2月6日(土) ～14日(日) | | (複数施設) インターンシップ(劇場運営) ※当初予定していたインターンシップ(劇場運営)(舞台技術)のうち、(舞台技術)は中止とした | 3 | — |
| 3月22日(月)～ | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 3月22日(月) ～31日(水) | (オンライン) KAAT 舞台技術講座2020 『舞台芸術×障害者～舞台技術者が インクルーシブシアターを考える ～』 ①「字幕サービス編」 ②「音声ガイドサービス編」 <<2回>> ※内容をオンライン配信した(配信期間未定)(1企画2回) | 0 | 無料配信 視聴者数 240 |

| 開催日 | 当初予定からの 変更等 | 企画名 | 参加者数 (人) | 配信等視聴者数 |
|---|----------------|---|-------------|---|
| 大学連携事業 | | | | |
| 令和3年 ①2月23日(火祝) ②3月2日(火) ③3月9日(火) ④3月16日(火) | | (オンライン) KAAT+YNU(横浜国立大学) 教育普及講座 「芝居の大学 公開オンライン講座 第II期-移動型公共劇場はいかにして可能か-」 ①第2回「劇場の原初としての屋外劇空間」 ②第3回「サーカス・大道芸にみる国内外の移動型興行」 ③第4回「フェスティバル/トーキョー(F/T)が行っている劇場外での表現」 ④第5回「Handi House Project が展開する参加型事業・芸術表現」 《4回》 ※①～④内容をライブ配信した(1企画4回) | 0 | 全て無料配信 事前申込制 視聴者数 ①33 ②42 ③35 ④45 |

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含まない

| 取組 | 内容 |
|-----------------------------------|--|
| (ホール特定貸館) 劇団四季ミュージカル「マンマ・ミーア！」 | 集客力のある優れた作品を上演することで神奈川の舞台芸術の振興に普及に寄与し、観光振興など地域の賑わいづくりにも貢献できることから、昨年度から引き続き劇団四季を誘致し、ロングラン貸館公演を実施。 開催日：令和2年7月14日(火)～8月23日(日) 計38回公演 ※当初127回公演予定のところ、新型コロナウイルスの影響により令和2年3月28日(土)～7月12日(日)、7月21日(火)～22日(水)公演が中止。 |
| 広報誌「ANGLE」 刊行 | 芸術監督と各演目に携わるアーティストとの対談や公演レビューなどを掲載。舞台芸術の先鋭性を担う劇場として、多彩な「ANGLE」(角度・視点)でその魅力を発信した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初より1回少ない年3回の発行となった。 ①vol.9 令和2年4月1日(水)発行 ②vol.10 令和2年9月20日(日)発行 ③vol.11 令和3年1月1日(金祝)発行 |
| 「#Light It Blue」の実施 | 医療・介護等関係者への敬意と感謝を込めた「#Light It Blue」(劇場外観のライトアップ)を実施。 期間：令和2年5月18日(月)～7月9日(木) (毎日18:30-21:30に実施) |
| 劇場再開に向けたメッセージ ポスター掲示 | 閉館中の劇場広報活動として、劇場のポスターケースに、演劇作品のテキストを引用した劇場再開への願いを込めたメッセージを打ち出したポスターを掲示。劇場ホームページでも公開。 第1弾 令和2年5月20日(水)～7月12日(日) 第2弾 令和2年7月13日(月)～8月18日(火) 第3弾 令和2年8月19日(水)～9月30日(水) |

| 取組 | 内容 |
|---------------------|---|
| 劇場画像配信 | 閉館中の劇場広報活動として、ウェブ会議ツールの背景設定等に使用できる劇場の画像を劇場ホームページより配信。 令和2年5月25日（月） 配信開始 |
| オンラインバックステージツアー | 臨時休館中の劇場広報活動として、普段は見られない劇場の姿・裏側を案内する「オンラインバックステージツアー」動画を配信。 ①ホール編 令和2年5月27日（水）配信開始 ②稽古場編 令和2年6月3日（水）配信開始 ③舞台技術編 令和2年6月12日（金）配信開始 ④大スタジオ編 令和2年6月19日（金）配信開始 |
| 過去主催公演等のダイジェスト映像の配信 | 閉館中の劇場広報活動として、過去劇場で行われた催しの記録映像を編集・構成したダイジェスト映像をWEBで配信。 令和2年6月5日（金） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』Vol. 3（ゲスト：mama!milk） 令和2年6月12日（金） <DANCE> 塩田千春展 「鍵のかかった部屋」×酒井幸菜「I'm here, still or yet.」 令和2年6月26日（金） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』 Vol. 1（ゲスト：林正樹） 令和2年7月9日（木） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』 Vol. 2（ゲスト：スガダイロー） 令和2年7月17日（金） <DANCE> 塩田千春展 「鍵のかかった部屋」×平原慎太郎「のぞき／know the key」 令和2年7月24日（金祝） <MUSIC> 塩田千春展 「鍵のかかった部屋」×mama!milk「2台のコントラバスと古い扉とアコーディオンと無数の鍵による組曲」 令和2年7月31日（金） リーディングパフォーマンス「最後の物たちの国で」（KAAT EXHIBITION 2018「さわひらき 潜像の語り手」関連イベント） 令和2年8月7日（金） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』 Vol. 4（ゲスト：朝比奈尚行） 令和2年8月14日（金） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』 Vol. 5（ゲスト：阿部海太郎） 令和2年8月22日（土） KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督トーク『SHIRAI's CAFE』 Vol. 6（ゲスト：ROLLY） |
| WEB版「ANGLE ONLINE」 | 閉館中の劇場広報活動として、芸術監督白井晃とゲストとの対談記事を収録した広報誌「ANGLE」のWEB版をリリース。 第1弾 令和2年6月14日（日）配信開始 ゲスト：長塚圭史（芸術参与） 第2弾 令和2年6月26日（金）配信開始 ゲスト：吉田智誉樹（劇団四季・代表取締役社長） 第3弾 令和2年7月9日（木）配信開始 ゲスト：野村萬斎（狂言師・世田谷パブリックシアター芸術監督） |

| 取組 | 内容 |
|---|---|
| 感染症拡大防止ガイドンス映像の制作・公開 | 感染症拡大防止のため、お客様に来場時のお願いを紹介する目的でガイドンス映像を制作。 令和2年7月30日(木)配信開始 演出・振付・映像構成：平原慎太郎 出演：OrganWorks |
| 開館10周年記念企画 「Lost Memory Theatre」映像配信 | 芸術監督・白井晃が、2014年のKAAT 神奈川芸術劇場アーティスティック・スーパーバイザーに就任第一作として手がけた作品の映像を配信。 配信日程 令和2年9月18日(金)～9月30日(水) |
| 開館10周年 お祝いコメント動画配信 | 第1弾(令和2年9月18日(金)配信開始) 動画出演者：音楽劇「銀河鉄道の夜2020」「君の庭」出演者、ほかゆかりの出演者・スタッフ 第2弾(令和2年10月23日(金)配信開始) 動画出演者：「人類史」「星の王子さま」「Knife」出演者、ほかゆかりの出演者・スタッフ 第3弾(令和2年11月28日(土)配信開始) 動画出演者：「オレステスとピュラデス」「外地の三人姉妹」「セールスマンの死」出演者、ほかゆかりの出演者・スタッフ 第4弾(令和3年1月11日(月祝)配信開始) 動画出演者：「アーリントン」「メトロポリス伴奏付上演会 ver.2021」出演者、ほかゆかりの出演者 |
| 開館10周年記念企画 宮永亮展「KAA10」 | KAAT 神奈川芸術劇場で上演された様々な舞台のフライヤーを活用し、そのイメージからインスピレーションを得て映像化した作品を、開館10周年にちなみ、劇場アトリウムの10箇所で開催。 出展作家：宮永亮 開催期間：令和2年11月21日(土)～令和3年1月31日(日) ※休館日をのぞく |
| 「星の王子さま」×みなとみらい線 SNS投稿キャンペーン | 主催公演「星の王子さま」のプロモーションとして、出演するダンサーたちの等身大パネルを、みなとみらい線・日本大通と元町・中華街の各駅に設置、パネルをSNSに写真投稿&ご観劇した方全員に特製グッズをプレゼントした。 実施期間：令和2年10月26日(月)～11月15日(日) |
| 神奈川県厚生福利振興会企画 県民教養講座 高校生招待 | 神奈川県厚生福利振興会が企画する県民教養講座として、「セールスマンの死」の観劇に県内の高校生合計22人を招待した。 実施日：令和3年1月 |
| 「セールスマンの死」鑑賞サポートの実施 | 「セールスマンの死」上演時に、セリフや音の情報をお客様の手元でご覧いただけるよう、ポータブル字幕提供サービスを実施(無料)。 対応言語：日本語、やさしい日本語 実施日：令和3年1月9日(土) |
| 「アーリントン [ラブ・ストーリー]」 関連企画 演出・白井晃によるインスタライブ | 主催公演「アーリントン [ラブ・ストーリー]」について、演出の白井晃が作品解説や創作にあたっての想いを伝えるトークライブをインスタグラムを使用し開催し、アーカイブ公開もおこなった。 開催日：令和3年1月29日(金) |

| 取組 | 内容 |
|---|---|
| 令和3年度 KAAT 神奈川芸術劇場 ラインアップ発表 | 芸術参与・長塚圭史（令和3年4月より芸術監督）が登場し、令和3年度自主事業の概要を紹介。緊急事態宣言発出中の開催のため、例年の公演関係者の同席・登壇及び、参加を募っていたかながわメンバーズ会員の出席は行わず、メディアへの公開も入場人数制限を設けた上でオンラインでの配信も実施。 開催日：令和3年3月1日（月） |
| 長塚圭史次期芸術監督による インスタライブ | 令和3年4月に KAAT 神奈川芸術劇場芸術監督に就任する長塚圭史による、令和3年度以降の劇場やラインアップについて語るトークライブをインスタグラムを使用し開催し、アーカイブ公開もおこなった。 開催日：令和3年3月5日（金） |
| KAAT 舞台技術講座 2019 「制作者のための舞台技術講座」 ダイジェスト映像配信 | 舞台の現場に潜む危険や舞台技術者が安全のために何に注意して作業するか、制作者向けに舞台技術の適切な知識を学ぶために2019年1月に開催した講座の記録映像を配信。 令和3年3月22日（月）配信開始 |
| 「監督対談 白井晃×長塚圭史 Vol. 1」 配信 | 令和3年4月に交代する KAAT 神奈川芸術劇場の芸術監督対談映像（前半）を配信。 令和3年3月31日（水）配信開始 |

（受賞）

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

| 賞 | 受賞者（団体）・作品等 |
|---------------------|--|
| 第72回読売文学賞 戯曲・シナリオ賞 | 受賞者：岡田利規 受賞対象：「未練の幽霊と怪物 挫波／敦賀」（令和2年度5月に上演予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により延期となり、令和3年6月に上演予定。白水社発行の戯曲集により選考対象となり受賞） |
| 第28回読売演劇大賞 最優秀スタッフ賞 | 受賞者：齋藤茂男 受賞対象：「アルトゥロ・ウイの興隆」（令和2年1月～2月上演）ほかにおける照明デザイン |
| 第46回菊田一夫演劇賞 演劇大賞 | 受賞者：風間杜夫 受賞対象：「セールスマンの死」のウィリー・ローマン役ほかにおける演技 |

(2) 施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月から7月13日（月）まで閉館とし、再開以降も主催・提携事業の中止や一般貸館のキャンセルにより、利用率、入場者数の大幅な減少となった。令和2年度のホール利用率は85.2%の見込みから、75.3%となった。なお、閉館日を利用可能日数から除外した場合のホール利用率は86.9%であった。入場者数は、公演中止や座席間隔を空けた50%席配置の影響により、およそ21万3500人の入場者数減となり、278,200人の見込みから、64,633人となった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用・来館に際しても感染拡大防止を図った。館内の消毒、サーモグラフィの設置やスタッフのマスク着用の義務化、各所のアクリルパーテーションや足元マットの設置、換気の強化など、安心安全な運営のための徹底した感染症対策をおこなった。また、劇場ガイドラインの作成や、感染者発生の際の対応フローチャートの作成など、素早く適切な判断と対応がおこなえるような体制の整備に積極的に取り組んだ。
- ・ 閉館期間中においても、芸術監督のメッセージの掲載、医療従事者への敬意と感謝を込めた「#Light It Blue」（劇場のライトアップ）、感染予防ガイダンス映像の公開、数々のオンラインコンテンツの配信など、コロナ禍における劇場からの積極的な発信をおこなった。
- ・ 施設の維持管理においては、主要な委託業務を近接する県民ホールと一体的に運用することで効率化に努めるとともに、利用状況に細やかに対応した設備点検計画を作成するなど、効率的な業務実施体制を整備した。
- ・ 運営面においては、利用実績と利用者からの要望等を参考に、柔軟な対応や調整作業を行い、利用者の満足の向上に努め、感染症対策面でも綿密に利用者との連携を図った。また、ホールの利用に関しては、昨年度までに引き続き劇団四季を誘致し、芸術劇場での上演4作品目となるミュージカル「マンマ・ミーア！」を上演。感染症拡大の影響により、99回の公演が中止となったが、劇場内のスケジュールを柔軟に調整して千秋楽を延長し、上演回数の確保に努めた。
- ・ 合同施設の管理組合構成員であるNHK横浜放送局や県とは定期協議の場を設け、アトリウムの利用調整を図るほか、感染症対策に関して積極的に情報交換をし、合同施設一体となって協力をおこなった。
- ・ コロナ禍における新たな発達分野として、積極的なオンライン配信プログラムに取り組むため、館内のライブ映像配信用LAN設備を整えた。

イ 芸術劇場の施設を活用する事業 収2

- ・ 令和2年度は、学会会議や講演会などの公益目的以外の一般利用はなかった。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・ 地下駐車場の管理運営を行った。駐車場構内や自動二輪駐輪場の写真をホームページに掲出し、屋内駐車場であることの安心感等をアピールし、周辺の屋外コインパーキングとの差別化を図るとともに、当日上限料金の適用などを継続し利用向上に努めた。
- ・ 合同施設免震ゴム交換工事の開始に伴い、工事で使用する駐車場部分について利用者や来館者への影響が最小限になるように調整を行った。

◆主要施設別利用状況

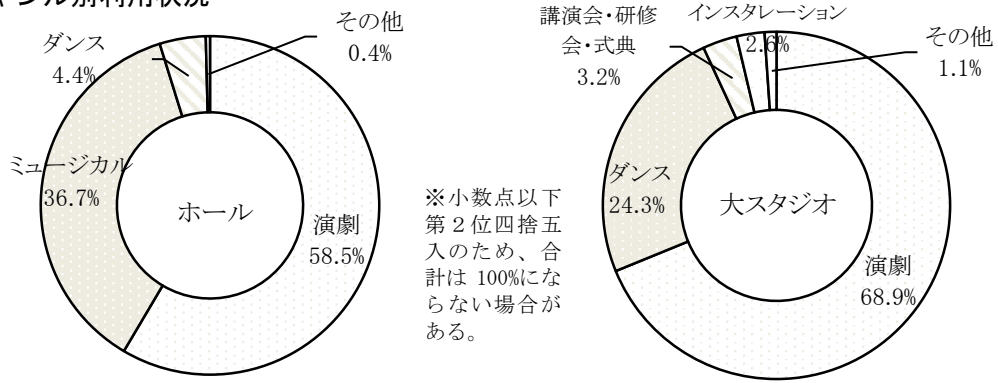
※その他施設…中スタジオ、小スタジオ、アトリエ等

| | | ホール | 大スタジオ | その他施設 |
|---------------------|------|---------------|---------|----------|
| 年間日数 | | 365 日 | 365 日 | |
| 休館日数 | | 39 日 | 39 日 | |
| （うち臨時休館日数） ※1 | | （32 日） | （32 日） | |
| 保守点検日数 | | 35 日 | 20 日 | |
| 利用可能日数 A | | 291 日 | 306 日 | |
| 閉館日数を除外した利用可能日数 A' | | 252 日 | 254 日 | |
| 利用日数 | 主催事業 | 115 日 | 153 日 | |
| | 共催事業 | 0 日 | 15 日 | |
| | 提携事業 | 8 日 | 14 日 | |
| | 一般利用 | 96 日 | 7 日 | |
| | 計 B | 219 日 | 189 日 | |
| 空き日 A - B | | 72 日 | 117 日 | |
| （うち閉館日数） ※2 | | （39 日） | （52 日） | |
| 利用率 B / A | | 75.3% | 61.8% | |
| 閉館日数を除外した利用率 B / A' | | 86.9% | 74.4% | |
| 入場者数 | | 41,186 人 | 8,350 人 | 15,097 人 |
| 合計入場者数 | | 64,633 人 | | |
| 利用料金収入 | | 119,679,531 円 | | |

※1 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、条例に基づく臨時休館の申請を行い、休館した日数（4月11日から7月13日の間の土曜日、日曜日及び祝日）

※2 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月7日～7月13日の間で事務室は業務を行ったが、施設の貸出を行わなかった日数（閉館日数は参考値として扱うため、利用対象外日数（休館日、保守点検日）には含めない）

◆ジャンル別利用状況



◆令和2年度に県と協議の上行った財団施工による主な施設設備修繕・改修等

- 映像配信用LAN整備工事
概要：劇場内の公演を配信するために、新たに専用のLANを整備
契約金額：1,067,000円
- 錠前交換工事
概要：コロナ感染防止対策として、ドアの錠前をレバー式に交換
契約金額：478,060円

4 音楽堂

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

- ・ 音楽堂が実施した芸術文化創造振興事業は、11事業/15演目(19公演)・7企画(9回)であり、入場者は5,026人であった。また一部の事業ではオンライン配信を実施した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大は、本年度の音楽堂の自主事業にも多大な影響を及ぼした。本年最終年度を迎えた「音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ」出演予定の海外アーティストの渡航制限、4月から8月までの閉館その他の様々な要因で、主催・共催公演の多くが中止や延期、内容変更を余儀なくされた。
- ・ そのような中、主催事業では年度内での日程振り替え、客席収容人数や出演者数を絞る、オンライン配信を取り入れるなどの工夫で、少しでも音楽文化の発信をすることに努め、結果として、映像番組制作など新しい道を拓くことができた。
- ・ 特筆すべきはアメリカのクロノス・クアルテットとの映像コラボレーションによる、テリー・ライリー「サン・リングズ」スペシャル・セッションである。音楽堂を使って地元神奈川の合唱団やえ山組が収録した映像に合わせ、アメリカのクロノス・クアルテットが演奏し、日米共同編集で映像作品を完成し、本来の公演が行われるはずだった日に開催したトークイベント中で世界初上映し、その後「音楽堂 Youtube チャンネル」で公開した。
- ・ 実現したものでは「音楽堂室内オペラ・プロジェクト」の第3弾、鈴木優人指揮バッハ・コレギウム・ジャパンの、ヘンデル「リナルド」セミステージ形式公演が全国的にも高い評価を得、シリーズ最終年度となる「音楽堂アフタヌーン・コンサート/東京混声合唱団」では、指揮者山田和樹の映像出演と、同団の常任指揮者キハラ良尚の指揮により、音楽堂を舞台にした合唱オペラ作品の世界初演を実現した。また一柳慧芸術総監督の就任20周年を記念し、県民ホールと合同で行った「Toshi 伝説」では、室内楽、邦楽、現代音楽のコンサートやホワイエでのクロストーク、インスタレーション「エレクトロニクス卓球台」、パネル展示など音楽堂の特性を生かした総合的な公演を行い、高い評価を得た。



音楽堂室内オペラ・プロジェクト
鈴木優人指揮
バッハ・コレギウム・ジャパン
ヘンデル歌劇「リナルド」
令和2年10月31日(土)
撮影：青柳聡

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [5事業/6演目(6公演)・6企画(8回) 入場者数1,512人
配信等視聴者数2,272]

★は3館合同プロジェクト(再掲)

① <音楽堂ヴィルトゥオーゾ・シリーズ>

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|------------------|---|-------|---|-------------|-----------------------|
| 令和2年 6月25日(木) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 8月14日(金) ~10月19日(月) | オンライン | 街なかトークカフェ「13名 ピアニストが語る名ヴァイ オリニストたち」収録 ≪1企画≫ ※「ギル・シャム ヴァイオリ ン・リサイタル」は中止とし、関 連企画をオンライン配信した(1 企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 639 |
| 10月3日(土) | 内容変更 (出演者変更) | 音楽堂 | <29>クロノス・クアルテ ット【来日公演中止代替企 画】 テリー・ライリー《サン・ リングズ》スペシャル・セ ッション(映像公開上映) &トーク クロノス・クアルテット テリー・ライリー「サン・ リングズ」日本初演 ≪1演目・2企画2回≫ ※当初出演予定のクロノス・クア ルテットが来日できなくなったた め、現地から映像出演した ※内容の一部を後日オンライン配 信した(配信期間1月27日(水) ~3月31日(水)) (2企画2 回) | 103 | 無料配信 視聴者数 1,633 |

② <音楽堂アフタヌーン・コンサート>

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|------------------|--|-----|---|-------------|-------------|
| 令和2年 8月28日(金) | 日程変更 2021年2月12日 (金) 内容変更 (出演者変更) | 音楽堂 | 東京混声合唱団「合唱で オペラ！」 ※当初出演予定の山田和樹(指 揮)が来日できなくなったため、 現地から映像出演した。指揮は代 わってキハラ良尚が出演した | 196 | — |

③ <音楽堂室内オペラ・プロジェクト>

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|-------------------|-----------------|-----|---|-------------|-------------|
| 令和2年 10月31日(土) | 内容変更 (出演者変更) | 音楽堂 | 鈴木優人指揮 バッハ・コレ ギウム・ジャパン ヘンデ ル歌劇「リナルド」 ※当初出演予定のレイチェル・ニ コルズ(ソプラノ)等の海外在住 の演奏家が出演できなくなったた め、代わって藤木大地(カウンタ ーテナー)等国内在住の演奏家 が出演した | 724 | — |

④ <一柳慧芸術総監督就任20周年記念プロジェクト>

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|-------------------|----------------|-----|--|------------------------|-------------|
| 令和3年 3月20日(土祝) | | 音楽堂 | 「Toshi 伝説」一柳慧芸術 総監督就任20周年記念「エ クストリーム LOVE」 ★ ①Classical ②Traditional ③Experimental ≪3演目3公演≫ ホワイエ企画 INTERMISSION CONTENTS ・クロストーク： 1. 一柳慧を読み解く3 つの「裏」キーワード 片山杜秀 有馬純寿 2. そして「Toshi 伝 説」は続く 一柳慧 片山杜秀 ・エレクトロニクス卓球台 コンセプト：一柳慧 制 作協力：有馬純寿 ・パネル展示： 1. 一柳慧「ピアノ音楽 第1～第7」楽譜 2. 写真でたどる一柳慧 の横顔 ≪3企画5回≫ | 489 ※①～③ の合計 | — |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|------------------|----------------------|--|
| 令和2年 4月26日(日) | 音楽堂 | <ヴィルトゥオーゾシリーズ> <27>コンスタンチン・リフシツ <ベートーヴェンへの旅 Vol. 2> 「悲愴」 |
| 4月12日(日) | yoshidamachi Lily | <ヴィルトゥオーゾシリーズ> <コンスタンチン・リフシツ <ベートーヴェンへの旅 Vol. 2> 「悲愴」関連企画> 街なかトークカフェ 第5回 脳と身体か ら見たロシア・ピアノズム 第2弾 ベートーヴェンのピアノ・ ソナタを巡って |

| | | |
|-----------------------------|-----|---|
| 令和3年 1月30日(土) ～31日(日) | 音楽堂 | <ヴィルトゥオーゾシリーズ> スティーヴン・イッサーリス室内楽プロジェクト「ロシアの唄と 舞曲と悲歌」 |
|-----------------------------|-----|---|

【共催事業一覧】

共催公演 [6事業／9演目(13公演)・1企画(1回) 入場者数3,514人
配信等視聴者数645]

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|--|--|-----|--|-------------|---------------------|
| 令和2年 4月19日(日) | 日程変更 8月5日(水) | 音楽堂 | Yamato String Quartet ベートーヴェン中～後期弦楽 四重奏公演 第1回 《2公演》 | 484 | — |
| 5月17日(日) | 日程変更 8月12日(水) | 音楽堂 | Yamato String Quartet ベートーヴェン中～後期弦楽 四重奏公演 第2回 《2公演》 | 473 | — |
| 6月28日(日) | 日程変更 8月20日(木) | 音楽堂 | Yamato String Quartet ベートーヴェン中～後期弦楽 四重奏公演 第3回 《2公演》 | 500 | — |
| 9月6日(日) | | 音楽堂 | Yamato String Quartet ベートーヴェン中～後期弦楽 四重奏公演 第4回 《2公演》 | 724 | — |
| 5月23日(土) 5月31日(日) | 日程変更 10月4日(日) 規模縮小 (2日間の日程 を1日に縮小) | 音楽堂 | チャレンジコンサート in 音 楽堂 エントリー者による演奏会～ 「かなコン」本選会場で弾く 名曲の調べ～ ※第36回かながわ音楽コンクール入 賞者による公演を予定していたが、 コンクールが中止となったため、出 場予定者による無観客演奏会とした | 50 | — |
| 9月8日(火) | | 音楽堂 | “Flow My in Yokohama” 横浜市映像配信支援プログラ ム 無料配信のための収録 《1企画》 | 0 | 無料配信 視聴者数 645 |
| 9月27日(日) | | 音楽堂 | 横浜シティオペラ《特別ガラ コンサート》 ～一隅を照らす～魅惑の横浜 シティオペラ | 200 | — |
| 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 ※規模縮小(全3公演の予定を2公演に規模縮小した) | | | | | |
| 令和3年 1月23日(土) | | 音楽堂 | 第18回神奈川フィルハーモ ニー管弦楽団 モーツァル ト+ (プラス) | 320 | — |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|------------------|----------------|-----|---|-------------|-------------|
| 令和3年 2月20日(土) | | 音楽堂 | 第19回神奈川フィルハーモニー管弦楽団 モーツァルト+ (プラス) | 324 | — |
| 3月12日(金) | | 音楽堂 | 音楽堂アフタヌーンコンサート2021前期 篠崎史紀 ヴァイオリン・リサイタル 「MARO・名曲への誘い」 | 439 | — |

中止した事業(演目・企画を含む)

| | | |
|--|-----|--|
| 令和2年 4月18日(土) | 音楽堂 | 第43回 全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 |
| 5月8日(金) | 音楽堂 | ベネズエラのホワイトハンドコーラス 見えない優しさが紡ぐ奇跡のハーモニー「ララ・ソモス」 |
| 6月6日(土) ～7日(日) 20日(土) ～21日(日) | 音楽堂 | 第63回 神奈川県合唱祭 |
| 6月13日(土) | 音楽堂 | ダンスカナガワフェスティバル(神奈川県芸術舞踊祭No.111) |
| 7月4日(土) | 音楽堂 | 第17回神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽堂シリーズ モーツァルト+ (プラス) |
| 7月21日(火) 8月21日(金) 10月6日(火) ～9日(金) | 音楽堂 | 第60回「音楽堂・おかあさんコーラス」 *参加団体抽選会 *運営委員打合わせ会 *公演 |
| 8月8日(土) ～9日(日) | 音楽堂 | 第63回 神奈川県合唱コンクール |
| 11月19日(木) ～22日(日) | 音楽堂 | 第35回ヨコハマコンペティション(神奈川県芸術舞踊祭No.112) |
| 11月28日(土) | 音楽堂 | 第30回神奈川オペラフェスティバル オペラ「ポラーノの広場」 |
| 11月29日(日) | 音楽堂 | 第54回神奈川県名流三曲祭 |
| 令和3年 2月11日(木祝) | 音楽堂 | 第43回 神奈川県合唱フェスティバル |

イ 芸術文化鑑賞普及事業

- ・ 音楽堂が実施した芸術文化鑑賞普及事業は、4事業/1演目(1公演)・17企画(27回)であり、入場者は526人であった。また一部の事業ではオンライン配信を実施した。
- ・ 映像コンテンツに積極的に取り組むことで、事業内容の変更はあったものの、全面中止となった事業はなかった。
- ・ 指揮者三ツ橋敬子と神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏で子どもたちに音楽体験を届けてきた企画の最終年度は、無観客収録で、楽器紹介、音楽堂探検やお仕事紹介なども

含め、本編3本、関連映像4本の子ども向け音楽番組を制作し、Youtubeで配信、県内の公国私立小学校全校及び外国人学校約900校に無料DVDとして届けた。

- ・ 「オープンシアター」ではリアルイベントのライブ収録と特設サイト上でのオリジナルコンテンツを併行展開し、日本～アジア～世界というテーマに基づき、テルミンを使ったユニット「ザ・プー」のライブ、お囃子、獅子舞と日本舞踊、箏と中東の楽器ウードの共演、ハンドパンなど幅広いコンテンツを届けた。
- ・ 「音楽堂メサイア」ではソリストと指揮者、ピアノ伴奏者の演奏で「ハレルヤコーラス」など10曲の演奏とメッセージをまとめた映像作品を配信した。
- ・ またアウトリーチ事業では彌勒忠史によるカウンターテナーの小学校コンサート、丸田美紀による箏の授業のほかに、感染防止のため部外者の出入りを通常より厳しく制限している養護学校のために、NTTドコモの協力で、5Gを使ったリアルタイム双方向ワークショップを行い、パシフィコ横浜で演奏する打楽器奏者若鍋久美子を中心にしたユニット「コーロ・ドゥ・ピカパウ」と南養護学校の子どもたちが映像を通じて交流した。

芸術文化鑑賞普及事業

[4事業／1演目（1公演）・17企画（27回） 入場者数526人 配信等視聴者数12,437]

★は3館合同プロジェクト（再掲）

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数(人) | 配信等視聴者数 |
|--|---|-------|--|---------|-----------------------|
| 令和2年 5月30日(土) | 日程変更 令和3年 1月6日(水) 内容変更 (一部WEB配信) (配信期間) 令和3年 1月31日(日) ～3月31日(水) | 音楽堂 | オープンシアター2020 「音楽×建築×アートで お正月」 ★ ザ・プー新春ライブ ≪1演目・9企画9回≫ ※当初予定していたプログラムの一部(建築見学会)を中止とした。また後日配信版をオンライン配信した(9企画9回) 関連企画 ・ハンドパン・ライブ ・ライブペインティング ≪2企画2回≫ | 59 | 無料配信 視聴者数 2,568 |
| 8月1日(土) 体験企画 7月29日(水) ～31日(金) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 10月1日(木) ～ 令和3年 3月31日(水) | オンライン | 三ツ橋敬子のオーケストラ♡大好き! ≪1企画7回≫ ※「三ツ橋敬子の夏休みオーケストラ!みんなで世界に編」は中止とし、小学生が楽しみながらクラシック音楽の世界を体験できる内容の動画をオンライン配信した(1企画7回) | 0 | 無料配信 視聴者数 7,206 |

| 当初開催日予定日 | 当初予定からの 変更等 | 会場 | 公演・企画名 | 入場者数 (人) | 配信等 視聴者数 |
|--|---|---------------------|--|-------------|-----------------------|
| 令和2年 12月13日(日) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 10月25日(日) ～ 令和3年 3月31日(水) | オンライン | クリスマス音楽会「メサイア」2020 特別動画配信 未来へ紡ぐ祈りの歌～今までもこれからも 《1企画》 ※「第55回クリスマス音楽会「メサイア」全曲演奏会」は中止とし、指揮者とソリストの歌唱、合唱、メッセージをWEB配信した(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 2,642 |
| 子どものためのアウトリーチ事業(横浜市芸術文化教育プラットフォーム) | | | | | |
| 令和2年 11月18日(水) | | 横浜市立下 末吉小学校 | 横浜市芸術文化教育プラットフォーム/学校プログラム お箏ワークショップ「響け、届け、お箏の音」 《1企画》 | 185 | — |
| 11月25日(水) | | 横浜市立荏 田西小学校 | 横浜市芸術文化教育プラットフォーム/学校プログラム 声楽コンサート「歌声の魅力 カウンターテナーの響きを楽しむ音楽会」 《1企画》 | 150 | — |
| 子どものためのアウトリーチ事業(ふれあいアウトリーチ) | | | | | |
| 令和3年 3月5日(金) | 内容変更 (WEB配信) (配信期間) 3月5日(金) | パシフィコ 横浜 ホールC | ふれあいアウトリーチ 神奈川県立横浜南養護学校 《1企画》 ※特別支援学校へ訪問しての実施は中止とし、Docomo主催「Minatomirai 5G Conference」の一環としてパシフィコ横浜を演奏会場とし、映像と音声をライブ配信した(1企画) | 0 | 無料配信 視聴者数 21 |
| 前川建築見学ツアー in 音楽堂 | | | | | |
| 令和2年 9月12日(土) 11月21日(土) 令和3年 2月7日(日) | | 音楽堂 | 前川建築見学ツアー in 音楽堂 《1企画5回》 | 132 | — |

(2) 施設維持管理運営事業 公1 収2

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 主催・共催事業、貸館の中止や延期により、令和2年度の利用率は見込みより53.9%減の31.1%となった。なお、閉館日を利用可能日数から除外した場合の利用率は45.5%であった。入場者数は約148,000人の減となり、見込みから89.2%の減の17,999人となった。利用料収入についても、見込みから75%程度の減少となった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月から8月まで閉館した。主催事業は中止または延期とし、貸館利用者にも利用中止または延期を要請した。
- ・ 8月からの再開館に向けて、感染症拡大防止のための「音楽堂ガイドライン」の策定に取り組んだ。感染者の4割は無症状ということから、ウイルスを館内に持ち込まれても感染を起こさない対策が求められた。具体的には、マスク着用、手指消毒、検温、大声を出さないこと、十分なディスタンスをとること、楽屋内の使用制限等を定めた。
- ・ オーケストラ、吹奏楽、合唱の利用が多い音楽堂においては、舞台上での人数制限が大きな課題となったが、7月、8月に感染症専門医の監修の下、「合唱時の舞台上のソーシャル・ディスタンスの検証」をアマチュア合唱団の協力を得て実施し、あわせてホール内の気流の実証実験なども行い、コロナ禍での舞台上の人数制限を合唱22名、吹奏楽30名、オーケストラ40名（後に50名）までとした。
- ・ 設備面においては換気が重要視されたが、改修工事で空調設備が一新されたことから、ホール内は十分な換気がなされており、加えて各楽屋に換気扇を設置、通路にサーキュレーターを設置するなど館内の換気強化を行い安全性の向上に努めた。館内各所の清拭消毒も業務員を増員し実施した。
- ・ ボランティアグループ bridge による「前川建築見学ツアー in 音楽堂」は、例年10回実施していたが、参加人数の制限、ガイドのマイク使用などの対策を行いながら、年3日間全5回実施した。
- ・ 令和元年度より2年計画で始めた開館65周年記念の寄付キャンペーンは延期とした。
- ・ 紅葉ヶ丘公立文化施設五館の連携活動、通称「紅葉ヶ丘まいらん」では、正式に任意団体「紅葉ヶ丘公立文化施設連絡会議」を発足、公式 SNS アカウントを立ち上げ、地元西区役所のイベント参加やバーチャルでの「#まいらんさんぽ #まいらんクイズ」発信、地域の歴史スポット等の情報を盛り込んだ「紅葉ヶ丘まいらんさんぽマップ」発行などで地域の魅力発信に努めた。

イ 音楽堂の施設を活用する事業 収2

- ・ 公益目的の利用（音楽公演等）が見込まれない場合は、講演会あるいは研修会などのための利用に提供し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。

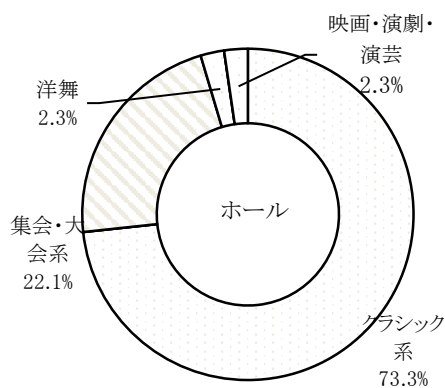
◆ 施設利用状況

| | | ホール |
|---------------------|------|-------------|
| 年間日数 | | 365 日 |
| 休館日数 | | 76 日 |
| (うち臨時休館日数) ※1 | | (24 日) |
| 貸出不能日 | | 16 日 |
| 利用可能日数 A | | 273 日 |
| 閉館日数を除外した利用可能日数 A' | | 187 日 |
| 利用日数 | 主催事業 | 30 日 |
| | 共催事業 | 11 日 |
| | 一般利用 | 44 日 |
| | 計 B | 85 日 |
| 空き日 A - B | | 188 日 |
| (うち閉館日数) ※2 | | (86 日) |
| 利用率 B / A | | 31.1% |
| 閉館日数を除外した利用率 B / A' | | 45.5% |
| 入場者数 | | 17,999 人 |
| 利用料金収入 | | 8,957,211 円 |

※1 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、条例に基づく臨時休館の申請を行い、休館した日数（4月12日～8月31日間の日曜日及び祝日、ただし5月4日、8月2日、8月23日を除く）

※2 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県の基本方針に基づき、4月7日～8月31日の間で事務室は業務を行ったが、施設の貸出を行わなかった日数（閉館日数は参考値として扱うため、利用対象外日数（休館日、貸出不能日）には含めない）

◆ ジャンル別利用状況



※小数点以下第2位四捨五入のため、合計は100%にならない場合がある。

◆令和2年度に行った財団施工による主な施設設備修繕・改修等

- ・ 舞台袖の梁補修工事

概要：舞台袖の梁部分からのコンクリート小片落下対策
(平成30年度改修工事対象外部分)

契約金額：407,000円

- ・ 新警備室電気配線・監視モニター設置工事

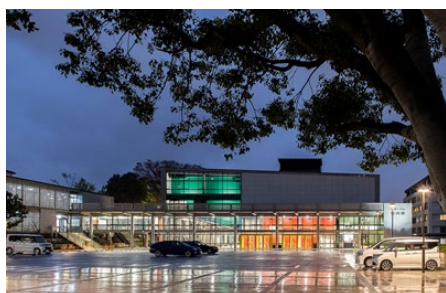
概要：令和3年度より、通用口に警備常勤のための準備

契約金額：750,000円

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

| 取組 | 実施日 | 参加者数(人) |
|---|-----|---------|
| <p>紅葉ヶ丘まいらん ～紅葉ヶ丘5館連携事業 神奈川県立音楽堂、神奈川県立図書館、神奈川県立 青少年センター、横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー</p> <p>1. 紅葉ヶ丘公立文化施設五館連携会議 設立 (2020年4月1日)</p> <p>2. 公式SNS (facebookpage、twitter) 立ち上げ (2020年9月25日)</p> <p>3. 西区区政推進課への協力 「旧東横線ガード上遊歩道イベント」 ポスター展示参加 (2020年10月18日) 「西区元気プロジェクト」参加 (西区役所前ブース出店) (2020年11月25日)</p> <p>4. 「横浜・紅葉ヶ丘まいらんさんぽマップ」作成</p> | 通 年 | — |



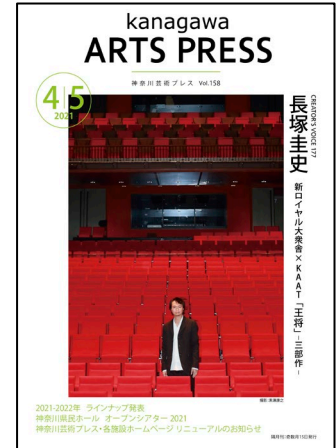
一般社団法人照明学会「照明普及賞」受賞

改修工事における優秀な照明施設の設計と照明技術の普及発
達への貢献が評価され、令和2年6月に一般社団法人照明学
会より「照明普及賞」が授与された。

5 本部事業、その他事業

(1) 芸術文化に関する情報の収集提供 公1

- ・ 情報誌「神奈川芸術プレス」においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、県内文化施設等の閉館、公演・イベント等の中止・延期がなされている状況を踏まえ、令和2年5月発行予定号を発行見合わせとした。最終的な発行は、8月発行号（9/10/11月合併号）、11月発行号（12/1月号）、令和3年1月発行号（2/3月号）、3月発行号（4/5月号）の4回となった。
- ・ 発行回数が減となった一方で、公演が集中する時期の発行においては、通常は各号1本の掲載としているロングインタビュー記事を2本掲載するなど、県民ホール、芸術劇場、音楽堂のアーティスト情報をバランスよく取り上げ紙面の充実を図り、地域の文化情報についても紹介し、県内外に配布・配架して広く情報提供を行った。



【情報誌「神奈川芸術プレス」B5判 年間18万部発行】

| 内容 | |
|---|--|
| インタビュー・公演紹介 | 特集 |
| 【9&10&11月合併号】 ①作曲家 テリー・ライリー&デイヴィッド・ハリントン [クロノス・クアルテット] 「サン・リングズ」スペシャルセッション&トーク（音楽堂） ②ソプラノ 田崎尚美&岡田昌子 グランドオペラ共同制作 プッチーニ作曲 オペラ「トゥーランドット」（県民ホール） | 「三ツ橋敬子のオーケストラ 大好き♪」／東京バレエ団「M」／ギル・シャハム ヴァイオリン・リサイタル |
| 【12&1月号】 ①チェリスト スティーヴン・イッサーリス 室内楽プロジェクト<ロシアの唄と舞曲と悲歌>（音楽堂） ②アーティスト 大山エンリコイサム 企画展「夜光雲」（県民ホール） | ファンタスティック・ガラコンサート2020／一柳慧芸術総監督就任20周年プロジェクト 「Toshi 伝説」／音楽堂オープンシアター2020 |
| 【2・3月号】 ヴァイオリニスト 成田達輝 一柳慧芸術総監督就任20周年記念「Toshi 伝説」“共鳴空間<レゾナントスペース>”（県民ホール）、“エクストリーム LOVE”（音楽堂） | 音楽堂室内オペラ・プロジェクト「シャルリー～茶色の朝」／音楽堂ヘリテージ・コンサート／舞台芸術講座「チェンバロの魅力Ⅷ」 |
| 【4・5月号】 演出家・劇作家・俳優 長塚圭史 新ロイヤル大衆舎×KAAT「王将」－三部作－（芸術劇場） | 2021-2022年ラインナップ／県民ホールオープンシアター2021／神奈川芸術プレス・各施設ホームページ リニューアルのお知らせ |

(2) かながわメンバーズの運営 公1

- ・ 芸術文化の普及、鑑賞機会の提供の拡充を目指し、インターネットを利用して24時間チケ

ットの予約・購入が可能な無料の会員登録制度「かながわメンバーズ（KAme）」を運営し、情報提供やサービス提供を行った。

- ・ 2週間に1回の定期メールマガジン配信、及び随時行う臨時配信による最新のチケット発売情報などの提供とともに、会員限定の先行予約のサービスを実施した。令和2年度末の「かながわメンバーズ（KAme）会員」は、133,596人となった（令和元年度末比4,088人の増）

（3）資金調達活動 公1

- ・ 事業内容や広報活動等の一層の充実のため、国庫補助金や助成金など外部資金の獲得に努め、さらに広く当財団の活動趣意に賛同いただける企業・個人からの支援をいただくための活動を行った。令和2年度に提供いただいた資金総額は約224百万円に上った。

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

日本芸術文化振興会（文化庁）「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」補助金、芸術文化振興基金、一般財団法人地域創造及び民間の助成団体等、従来からの助成金の確保に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症のまん延の影響に対する新規助成金についても積極的に活用を図った。

【令和2年度獲得実績】

| 助成団体等 | | 件数 | 金額（千円） |
|--|-----------------------------------|----|---------|
| 日本芸術文化振興会 （文化庁） 「劇場・音楽堂等 活性化事業」 | 《劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業》 | 1 | 53,921 |
| | 《地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業》 | 1 | 19,975 |
| | 《共同制作支援事業、劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業》 | 2 | 67,956 |
| 文化庁 | 文化芸術振興費補助金（文化施設の感染症防止対策事業） | 3 | 2,808 |
| 地域創造 | 地域の文化・芸術活動助成事業 | 1 | 2,000 |
| 芸術文化振興基金 | 舞台芸術・美術等の創造普及活動 | 1 | 3,176 |
| 特定非営利活動法人映像産業振興機構 | コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金（J-LODlive） | 4 | 65,216 |
| その他民間助成団体 | 三菱UFJ信託芸術文化財団ほか | 3 | 2,100 |
| 合計 | | 16 | 217,152 |

イ 賛助会員制度の運営

賛助会員の新規入会や継続について積極的に働きかけ、年間を通じた財団運営や事業制作に対して、多くの法人・個人の方よりご寄付をいただいた。

賛助会員への特典として、寄付者芳名板、ホームページ、配布プログラム等への芳名掲載、「神奈川芸術プレス」の送付、メールマガジンの定期配信などを行った。

【会員数・寄付金額】

| 種別 | 会員数 | 寄付金額（千円） |
|--------|------|----------|
| 法人賛助会員 | 40 社 | 4,600 |
| 個人賛助会員 | 12 人 | 360 |
| 合計 | | 4,960 |

《賛助会費を経費の一部に充てて開催された公演等》

東京バレエ団「M」、「ファンタスティック・ガラコンサート 2020」「星の王子さまーサン＝テグジュペリからの手紙ー」「オレステスとピュラデス」「人類史」「外地の三人姉妹」「子どものためのアウトリーチ事業」「三ツ橋敬子の新☆夏休みオーケストラ!」、その他事業に充当した。

ウ その他協賛金等の獲得

賛助会員による年間を通じた支援とは別に、公演や事業を特定した協賛、チケットの買い入れ、各種広報媒体への広告、寄付型クラウドファンディング等、様々な手法による支援をいただいた。また、コロナ禍における主催事業の中止時等においては、チケット料金を払い戻さずにご寄付いただく制度の活用を進め、多くの個人の方より支援をいただいた。

【個別協賛・その他】

| 対象事業 | 件数（者） | 合計金額（千円） |
|-------------------------------|-------|----------|
| 大山エンリコイサム展「夜光雲」 | 3 | 610 |
| KAAT EXHIBITION 富安由真展「漂流する幻影」 | 1 | 500 |
| 音楽堂公演 | 1 | 200 |
| ワнтаイム・アートサポート他 | 8 | 76 |
| 合計 | 13 | 1,386 |

【広告協力・チケット買入協賛】

| 内容 | 法人数（社） | 金額（千円） |
|----------|--------|--------|
| 広告協力 | 4 | 320 |
| チケット買入協賛 | 1 | 51 |
| 合計 | 5 | 371 |

【チケット料金払い戻し時における寄付】

| 内容 | 件数（者） | 金額（千円） |
|-----------|-------|--------|
| チケット料金の寄付 | 41 | 243 |

（4）管理組合の運営業務受託 取2

神奈川芸術劇場及び日本放送協会横浜放送会館合同施設のうち、指定された敷地・建物の清掃、保全、保守、植栽、じん芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を行った。あわせて、アトリウムでのイベントに関する芸術劇場の公演等との調整や、日本放送協会と芸術

劇場共用の搬入車路の調整など、合同施設全体の各種の利用調整を行った。

合同施設の免震ゴムや免震オイルダンパー等の工事について、県等との調整を行った。

(5) 法人本部の運営 法人

理事会・評議員会等の運営、事業評価の実施、「働き方改革」に向けた取組、職員の資質向上のための研修の実施、第4期となる令和3年度からの「指定管理者指定申請書」の作成、県主導第三セクター及び公益法人の運営に関すること（総務、経営企画、人事、会計、県との連絡調整等）などを行った。

ア 理事会・評議員会等の実施状況

・ 理事会

| | |
|--------------|--------------|
| 令和2年6月8日(月) | 第1回通常理事会(書面) |
| 6月29日(月) | 第1回臨時理事会(書面) |
| 10月30日(金) | 第2回臨時理事会 |
| 令和3年3月12日(金) | 第2回通常理事会 |

・ 評議員会

| | |
|--------------|------------|
| 令和2年6月25日(木) | 定時評議員会(書面) |
| 令和3年3月22日(月) | 臨時評議員会 |

イ 職員研修

財団本部による新入職員研修、各所属にて業務上必要な研修を行ったほか、新型コロナウイルス感染対策として密集を避けるため、全国公立文化施設協会、神奈川県公立文化施設協議会、日本プライバシー認証機構等の外部機関が実施するオンライン研修の機会も積極的に活用した。

ウ 事業評価（外部評価の実施状況）

令和元年度事業評価状況

外部評価員（委嘱） 5人

実地見学実施事業数 25事業

事業評価会議の実施 令和2年(2020)年9月2日(水)

令和2年度事業評価状況

外部評価員（委嘱） 5人

実地見学実施事業数 21事業

(6) その他の活動 公1

ア 調査研究事業

- ・ 共生共創事業の受託

平成29年度より、神奈川県らしい魅力のある文化芸術の創出の促進を目的に、神奈川県がマガルの全県展開を推進する調査事業を開始した。県の文化財団としてこの事業を継続して受託してきたが、令和元年度からは共生共創事業の業務項目に含まれることとなり、共生社会の推進に資する県域の文化資源等の調査を実施し、調査報告を作成した。

また、令和元年度から共生共創事業が、地域における文化施策推進体制の構築促進を目的とした文化庁補助金（文化芸術創造拠点形成事業）に採択された関係で、県の補助金交付団体の実施する文化事業の現地確認を行うなど、補助金交付に関する運営事務の補助・助言等を行った。

- ・ 県域の文化資源等の調査

調査期間 令和2年4月～令和3年3月 県内10件の調査を実施。

- ・ 神奈川県文化芸術活動団体事業補助金に関する運営事務の補助・助言等

文化事業の現地確認 7件（新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった現地確認は含まず）

イ 寄付講座

- ・ 財団本部の事業として、昭和音楽大学大学院音楽研究科の令和2年度後期の「音楽マネジメント特殊講義VI」に当財団が出講（寄付講座）し、当財団職員が分担して教壇に立ち講義を行うほか、県民ホール、芸術劇場の見学、主催公演の見学を含め、11月から12月に計14コマ（4日間）の授業を行った。

来館者数（入場者数）、利用率等の実績（令和2年度）

| | | 来館者数（入場者数） | 利用率（大ホール） |
|-------|----|------------|-----------|
| 県民ホール | 目標 | 654,000 人 | 82.0% |
| | 実績 | 74,437 人 | 23.9% |

※利用率は、県民ホールを代表するものとして、大ホールを対象とする。

| | | 来館者数（入場者数） | 利用率（ホール） |
|------|----|------------|----------|
| 芸術劇場 | 目標 | 200,000 人 | 82.0% |
| | 実績 | 64,633 人 | 75.3% |

※利用率は、芸術劇場を代表するものとして、ホールを対象とする。

| | | 来館者数（入場者数） | 利用率 |
|-----|----|------------|-------|
| 音楽堂 | 目標 | 166,000 人 | 85.0% |
| | 実績 | 17,999 人 | 31.1% |

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府および県の方針に基づく主催事業等の中止、貸館催事の自粛要請等により、年間を通じて多くの催し物が中止又は延期された。

特に令和2年4月～8月の間は、県の基本方針に基づきすべての主催事業を中止したほか、貸館利用者にも利用中止を要請したため、一部の催事を除き施設利用が無い状態となった。

令和2年9月以降も、政府及び県の方針、業種別ガイドラインの考え方に従い客席収容率の制限、終演時間の短縮要請等を実施した。

これらの対応により、年間の利用率、来場者数は大幅に減少し、すべての施設において目標値を達成しなかった。

なお、閉館日を利用可能日数から除外した場合の利用率は、県民ホール大ホール 35.3%、芸術劇場ホール 86.9%、音楽堂 45.5%であった。

※2ページ以降の凡例（**公1**、**収1**、**収2**、および**法人**）は、公益認定および会計上の分類を示す。

◆公益目的事業

公1 芸術文化事業およびそのための施設運営に関する事業、芸術文化の情報収集提供、調査研究及び人材育成

◆収益事業

収1 駐車場の運営等に関する事業

収2 大会、集会、会議等芸術文化以外の施設運営に関する事業

◆法人会計

法人 法人の運営に関すること

※16ページ～38ページの事業一覧に記載のあるオンライン配信は「企画」としてカウントし、公演・企画名の下に概要を記載した。配信等視聴者数について、特に期間の記載がないものは令和3年3月31日時点とした。なおオンライン配信は、当財団の各施設が独自に配信したもののみを記載した。

新型コロナウイルス感染症の影響および財団の対応について

| 日付 | 神奈川県対処方針等 | 財団の対応 |
|--------------|--|---|
| 令和2年 4月7日 | <p>政府による緊急事態宣言発出（4月7日～5月6日）</p> <p>神奈川県「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」改定</p> <p>県民利用施設については以下の方針が出された</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月31日までホールやスタジオ、会議室等について、今後、新たな利用申し込みを受け付けないこと ・8月31日まで閉館すること | <ul style="list-style-type: none"> ・県の方針に基づき、8月31日までは原則閉館の対応を行った ・財団主催、共催、提携公演は中止または延期とした ・8月31日までの貸館利用者に、利用中止の要請を行った |
| 5月4日 | 緊急事態宣言の延長（5月31日まで） | |
| 5月25日 | <p>緊急事態宣言解除</p> <p>4月7日付の神奈川県「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」は廃止</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・県の実施方針の廃止および大規模イベントの自粛要請解除を受け、7月14日からの芸術劇場特定貸館公演（劇団四季）、8月の音楽堂の共催公演、貸館公演の一部をテストケースとして再開した |
| 7月10日 | <p>神奈川県対処方針に基づき、大規模イベントの自粛要請の解除</p> <p>（収容率50%以内、人数上限5,000人）</p> | |
| 9月19日 | <p>神奈川県対処方針に基づき、イベント自粛要請の段階的な解除</p> <p>（歓声・声援等が想定されないもの（クラシックコンサート・演劇・寄席・古典芸能・展示会等）は収容率100%以内、人数上限10,000人以下の場合は5000人まで緩和）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・9月1日より3館ともに活動を再開した。 ・新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを各施設ごとに定め、主催事業、貸館事業ともにこれに基づく運用を開始した |
| 11月27日 | 神奈川県が新型コロナウイルス感染レベル「ステージⅢ警戒宣言」発出 | |
| 令和3年 1月7日 | <p>政府による緊急事態宣言発出（1月8日～2月7日）</p> <p>「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」制定</p> <p>県立施設は「原則休館することを基本」としたが、劇場等は経済活動を停止させないために、感染対策を前提に「特措法によらない、営業時間短縮等の働きかけを行う施設」に分類された</p> <p>（収容率50%以内、人数上限5,000人。既に50%を超えている場合はこれ以上販売しない。イベント開催時間は20時まで。）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・方針に基づき、施設利用者に終演時間の短縮、客席収容人数の制限等の働きかけを行った（働きかけの内容は、施設ごとに異なる） ・対象期間の新たな施設利用申し込みの受付は停止した ・財団主催事業については、十分な感染対策を行った上で、原則実施することとした |

| 日付 | 神奈川県対処方針等 | 財団の対応 |
|--------------|--|---|
| 令和3年 2月2日 | 緊急事態宣言の延長（3月7日まで） | <ul style="list-style-type: none"> ・方針に基づき、延長後の対象期間の施設利用者に、終演時間の短縮、客席収容人数の制限等の働きかけを行った（働きかけの内容は、施設ごとに異なる） ・対象期間の新たな施設利用申し込みの受付は停止した ・財団主催事業については、十分な感染対策を行った上で、原則実施することとした |
| 3月5日 | 緊急事態宣言の延長（3月21日まで） | |
| 3月18日 | <p>神奈川県対処方針に基づき緊急事態宣言解除後のイベントが制限</p> <p>県立施設は「原則休館すること」が継続されたが、劇場等は経済活動を停止させないために、引き続き法によらない「営業時間短縮等の働きかけを行う施設」に分類された</p> <p>（収容率 大声なし100%以内、大声あり50%以内、人数上限5,000人又は収容定員の50%以内(≦10,000人)のいずれか大きい方。イベント開催時間は21時まで。）</p> | |
| 3月22日 | 緊急事態宣言解除 | <ul style="list-style-type: none"> ・方針に基づき、対象期間の施設利用者に、終演時間の短縮、客席収容人数の制限等の働きかけを行った ・対象期間の新たな施設利用申し込みの受付は停止した ・財団主催事業については、十分な感染対策を行った上で、原則実施することとした |
| 3月24日 | <p>神奈川県対処方針に基づき4月21日まで「リバウンド防止期間」</p> <p>県立施設は「原則休館すること」が継続されたが、劇場等は経済活動を停止させないために、引き続き法によらない「営業時間短縮等の働きかけを行う施設」に分類された</p> <p>（収容率 大声なし100%以内、大声あり50%以内、人数上限5,000人又は収容定員の50%以内(≦10,000人)[*]のいずれか大きい方。イベント開催時間は21時まで。）[*]「(≦10,000人)」は4月18日まで</p> | |

附属明細書

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はございません。